男女貞潔之理想　會長　島田三郎

公娼廢止之主張　副會長　安部磯雄

6－521

廓清

明治四十四年八月一日創刊　大正七年十一月一日第三種郵便物認可
（大正十一年四月[illegible]日印刷）（大正十一年四月[illegible]日發行）
（毎月一回十日發行）

第十二卷第三號

□今期議會の一考察……廓清會長　島田三郎
□サンガー夫人の印象……同副會長　安部磯雄
□策略と人生……同評議員　三輪田元道
□風教上より觀たる公私娼（五）……木藤冷劍
□死ぬるか生きるか……代議士　永井柳太郎
□政界の廓清と婦人參政……代議士　松本君平
□婦女節操保護法案……辯護士　西村勘之助
□婦人の經濟的獨立……法學博士　河田嗣郎
□戀愛の自由と價値……賀川豐彥
□産兒制限の提唱……男爵夫人　石本靜枝
□否バースコントロール　東京齒科醫專學生監　水津千雲
□海外だより……廓清會理事　油谷治郎七
□平博藝妓出演禁止願……同常務理事　伊藤江南
□吉原病院日記……元吉原病院看護婦　瀧原和子

東京　廓清會本部　發行

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

廓清
THE PURITY

第十二卷第三號

大正十一年四月

今期議會の一考察

廓清會長 島田三郎

□議院輕侮の形勢を現す

憲政立つてより以來三十三年、他の事物は可なり成長したが、議會は其の割合に成長せぬ。のみならず或點に於ては却つて退歩の徴候がある。殊に議員の眞劍味を缺くことになつたのはあらゆる弊害の根源である。

初期の議會に於ては萬事匆々の間にあつて規則も不整頓であり、諸事も不馴の未熟なる體裁であつたが、今日法律規則は整頓した、儀式は完備した、速記も發達した、一言にして云へば形式に進んだが精神は轉比例に衰へた。殊に純潔、意氣、面目の如き無形の大切な要素が消磨し去つて、耻づべきを耻ぢず守るべきを守らぬ癈頽の形勢を現じ、禮儀の破れ、氣象の衰へ秩序の紊れ、雜然として人をして議院その物を輕侮せしむるの形勢を表はしたのは、識者をして眞に國家の爲めに痛憂を抱かしむるのである。

□是亦綱紀弛癈の一徴候

一言するに法律の問はざる處は何事をなしても差支ないといふ氣分となつた。自ら制し、自ら振ふの精神は影を潛めた。社會の議會に對する依頼心がなくなりつゝあるのは、恐る可き傾向である。其の一二の例を擧ぐれば、

政府と利益の契約をなし、或は政府の用達をなして商賣上の利益を得る會社の重役は議員たることを得ぬとの法文がある。是が爲めに一旦當選して無資格となつた實例は、此の明文の結果である。又行政官吏は其の

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

長官の特別の許可を得なければ議員を兼ぬることを得ぬことになつてゐる。是等の制限禁止は決して無意味のものではない、政府と特別の利害關係ある會社の重役は、獨立の議員として政府に反對の出來ぬ立場にあるから、議員としての職分に不合格てある。又行政官吏は長官の利益、政府の利益と結びついてゐるから政府に反對の投票も反對の議論も出來ぬ。且つ人民の代表者と行政官吏とは全く其性質の根底を異にしてゐるから、政務官以外の普通官吏は通則として議員になるべきてないのてある、てなくとも行政部には常務がある是を明けて立法府に出頭することは、官吏の服務上差支あるべきてある。若し差支ないといふならば、其官吏は冗員てある筈てある。旁々特種の理由なくして兼務を許すべきてない。然るに綱紀弛癈の一徵候として長官が妄りに行政部の役人を候補に立たしめ、政府が後援をなして議院に送り込むことが、近時著しく其數を增加した。法文に長官の許可があればよいとあるからとて、特別の理由なく兼務をさせるのは、明かに法の精神を蹂躙し破壞するものと言はなければならぬ。

□卑むべき研究會の態度

更に嚴肅の意味に於て許し難き一事は、衆議院にもあるが貴族院が殊に目立つ。研究會幹部の人々は、政府と關係ある特種銀行の重役を兼ぬることは、近時流行てある。前田靑山の兩子は、或は日本銀行の監事となり、或は正金銀行の重役となり、其他內閣員の勢力ある會社の重役となつてゐる。例せば宇治川水力電氣會社は中橋文相が大株主で從つて大勢力家たるは天下の認むる處てある。然るに研究會の領袖前田子は此の會社の重役となつてゐる。中橋氏の後援がなければ此事はあるまい。一蓮托生問題に於て研究會が不自然に軟化するのも宜なのてあり、前田子が出し拔かれた樣に傳へられたのも、其內實はどんなものてあつたか想像に難くないてはないか。

其他の研究會の幹部たる數氏にして或は內務省或は遞信省或は農商務省の囑託として行政部の報酬を受けてゐるのは、社會公衆の知る處、役人の肩書さへなければ、囑託としては受けても差支ないと言ふのは如何なる論據があるのてあるか、名が違ふから宜敷いといふなら、立法の精神何處にありやと問はねばならぬ。

是等が寄合つて貴族院議員の多數を有してゐるが、世人は衆議院の多數が選擧干涉の私生兒なるを知つて、貴族院の研究會が同斷なるを知らないのてある。斯の如くにして一の議會は喧騷亂雜の集合體となり、一の議會は腐腸無骨の寄合世帶となり、其の議決の力なく、其の批判の公明ならざるは毫も異るなく、此の兩院が相共に、行政官不當の進退不條理の主張を抑制する機關たるべきものが、行政官に盲從を强いらるゝ機關と變質したのは、要するに物質の慾望が獨立の精神を破壞した結果と、斷ずるの外なきを遺憾とせざるを得ない。

□普通選擧と國民の自覺

Digitized by Google

Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

斯くの如くにして國民が議會に信頼するの念は日々に衰滅せんとしてゐる。之を憲政の危機と云はずして又何をか曰む。要するに今日は國民の自覺が必要である。政界の眞相を見るの明と、是を匡濟する精神とが、國民の中に成長せねば、法律如何に精密であつても、憲法如何に嚴正であつても、畢竟人爲法の雛形に過ぎないから、是を潜つて其の效力を無にすることは必ずしも困難でない。今日は斯樣な形勢になつてゐるから、國民が議會を信頼せぬとなれば、勢ひ憲法が保障し得る平和の改革が困難と云はざるを得ぬ。

一世を風動する物質崇拜の傾向は、現はれて金錢萬能主義となつた。財産制限の選擧がその精神に於て不純なることは物質崇拜の精神の發露なるが故である。人格本位でなくては眞に選擧とは云はれない。從つて財産標準の選擧によれる今日の議會は、眞の議會とは見られない。

今日を救ふは、人格標準の主義である。制度上に於ては普通選擧である。併し乍ら國民の精神が萎微不振であるならば、普通選擧に依る選擧その者も亦效力を減殺せらるるの虞れがあるから、精神を重んじ人格を尊ぶの高尚なる意氣が國民の間に殖えて、金錢の力を以て選擧を支配せしめざるの訓練を與へることが今日の急務である。金錢に動かされて惡政の下に呻吟する人民が、其の結果の恐るべきを自覺すれば、直に是を一變するであらう。嗚呼自覺なる哉、自覺なる哉。

□婦人雜誌の惡傾向□

高島米峰

僕は元來『惡はこれを默殺せよ』といふことを、標語としてゐるのであるが、新聞は、事實報道の機關でもあるといふ立場から、社會現象は出來る限り、之れを默殺せずに報道して欲しい。併し惡には、紙面の片隅に極めて小さく、極めて短くありのまゝを傳へて置くといふ位の程度に止めて置いて欲しいと思ふ。雜誌になつては、新聞と立場を異にし、市井の瑣に馬車、一にこれを取上げて仔細に記載せねばならぬといふ義務はない。從つて、肉感を挑發したり閻黑的な好奇心をそゝつたりするやうな記事を載せて、母が娘に讀んで聞かせることも出來ず、娘が母の前で讀むことも出來ないやうな雜誌を編輯することは全く以て餘計な骨折である。

婦人雜誌の最も有力な呼物は、即ち不良少年少女の告白文と稱するものである。中には、不良婆不良爺も混在してゐるやうだが、最も甚しいものは、さうした低劣な告白文が人氣に投じて、各婦人雜誌が、それで競爭的に掲載するとなると、需給の關係は、そこに職業的の告白屋といふものを産み出して來て、出鱈目の僞告白文を書き綴り、以て公安を害し以て風紀を紊してゐる。商實として許されゝば、娼妓にさへなるものゝある世の中、告白屋が、それで生きて行くのに不思議はないが、しかし、そこ迄墮落せずとも、何とか生きられさうなものであるまいか。イヤさうした故らに作爲せられた告白文を掲載して儲けやうと努力してゐる婦人雜誌がある以上、矢つ張り告白屋の存在には意義がある。イヤさうだ告白文を讀みたがつて居る婦人が大多數である以上、婦人雜誌が極力その要求に應じやうとするのは無理はない。娼妓になるのは怪しからんと叫んでも國家が貸座敷業を許して置く間は亡びやうがない。貸座敷業を全廢せよと迫つても、それを要求してゐる男子が多數では、到底實行は不可能である。低劣な告白屋を葬れと怒鳴つても、婦人雜誌がこれを歡迎して居る間は、どうすることも出來ない。婦人雜誌が覺醒してさうした材料を退けやうとしても、大多數の購讀者たる婦人の要求が、盛んだとあつては仕方がない。

殊に半襟のお伴に雜誌を買はうといふ樣な婦人のある間は婦人は、到底男子の縱屬たる位置に、甘んぜざるを得ないてはないか。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

サンガー夫人の印象

廓清會副會長　安部磯雄

□主婦としての柔か味

先日或機會を得て今回來朝したサンガー夫人に面會した。そして非常に快い印象を受けたことを嬉しく思つた。新聞にもサンガー夫人が如何にも女らしい人、所謂家庭的主婦と云つたやうな人であると傳へられたが、會つて語らつてみると新聞の記事通りの人柄を見出したのであつた。何故、さも意外のこととても發見したかのやうに殊更にそれをいふかといふに、婦人にして社會的運動に從事するものには、兎角男性的な性質を帶びた人が多いので、サンガー夫人のやうな優しい人に會ふと、一寸意外な感に打たれるのである。多くは元氣の好い活潑な、柔か味よりは强味の方の勝つた婦人社會運動家の多い中に、サンガー夫人はまた何といふ淑やかな女性てあらう。勿論、サンガー夫人のやうな例外は一二ないこともない。最早、三十七八年の昔のことてあらう、禁酒運動の爲めに來朝したレビット夫人といふ人があつた。私はその時通譯に當つた爲めによく知つてゐるのであるが、一度壇上に立てば火を吐くやうな熱烈な雄辯家てあるのに、平素の夫人は打つて變つて優しく淑やかな婦人てあつた。

社會運動に關係する婦人の兎角男性的であるのは、その多くが獨身者の爲めであると思ふ。レビット夫人もサンガー夫人も共に結婚して子供を持つてゐる。婦人は子を持つと非常に柔か味が出て來るものである。

□信念の儘に邁進

サンガー夫人は家庭の主婦であるに拘らず、產兒制限の爲めに粉骨碎身働いた。夫人は看護婦であつて、殆んど二十年も其生活が續いたてあらう。結婚もし、子も出來た。子は主義の通り制限して二人より設けず、今回連れて來たのは次男の方である。

結婚して後歐洲に渡り、產兒制限運動の研究に沒頭した。和蘭陀は此運動の最も盛んに行はれゐる國であり、其方法の如きも殆んど理想的に行れてゐる。看護婦の事務所があつて其處が產兒制限の相談所となつてゐる。如何なる者てあつても凡そ結婚した者なら大抵無料て親切に其方法を敎へてくれるのである。サンガー夫人はそれを見て、一年餘を經て米國に歸つた。そして實際運動の必要なるを痛感し二人の婦人と語らつてブルックリンの町て一の事務所を設けた。看護婦の

事務室として設けられたもので室が二つしかない小さいものであつた。其處で産兒制限の方法を敎へたのである。ところが門前市をなす有樣で、十日間に相談に來たものが八百人に達したといふ。

米國は千八百七十年頃にニウヨーク州が始めて法律を制定し、産兒制限は道德上、風敎上甚だ好ましからぬことであるから一切之を許さず、理論は兎に角として實行方法を敎へたるものは一年以下の禁錮、千弗以下の罰金に處することにした其後此種の法律は各州之を制定し現今に於ては普く行はれてゐる。

サンガー夫人は斯る法律の禁止あることを知つてゐた。しかし主義の前に強い夫人は憚るところがなかつた。事務所を開いて十日目であつた。夫人は他の二人の婦人と共に警察に引かれ、事務所は固く閉鎖されてしまつた。間もなく夫人は獄に投ぜられた。これが最初の入獄であり、其後もう一回獄に繫がれたことがある。この點に於ては夫人は信念に向つて邁進することと丈夫も及ばず、入獄の覺悟さへ有してゐる勇ましさは、あの優しい淑やかな夫人がと不思議に思はれる位である。

□貧民階級の相談相手

今日に於ては米國に在ては實行方法を敎へることは出來ないが、しかし理論は宣傳出來ぬことはない。理論さへ知ることが出來たなら、實行方法の點に至つては法網を潛つても知る方法はいくらもある。産兒制限會といふ會さへ出來て居り五萬人の會員を擁してゐる。そして産兒制限と稱する雜誌を發行してゐる。勿論實行方法は說かず唯理論のみを宣傳してゐるのである。實行方法を書いた小冊子もあつて、米國では出版出來ないが英國では出版出來るので、害用せられねやうに既婚者に限り賣られてゐる。未婚者には絕對に見せぬといふ誓ひを立て、署名して印を押し始めてその小冊子が渡される。英國には産兒制限に關する法律が制定されてないから默認の貌なのである。今年七月、倫敦に於て萬國産兒制限大會が開催されることになつてゐる。サンガー夫人は勿論出席されるといふ。

産兒制限會の機關雜誌をみると世界各國に加入者があり、委員が設けられてゐる。産兒制限運動は全く世界的の大運動であり、澎湃たる勢力を有してゐる。

サンガー夫人と會見中に一つ注意したことは、夫人は貧民の爲め出來るだけ産兒制限の必要を說いてゐることであつたそれは然かあるべき筈と思はれる。自分の子を相當に敎養することは兩親の大責任であつて、敎養出來ぬ子を設けることは此の責任觀念を沒却したもので子の爲めには不幸此上もないことである。故に母の愛よりして少く産み幸福にするといふことを考へねばならぬといふのがサンガー夫人の産兒制限に對する中心思想を成してゐる。貧民は無智なるが故に多く産み、大きな不幸を招いてゐるから是非とも自覺せしめてその苦しみから救濟してやらねばならぬ。斯くて夫人は專ら貧民の爲めに産兒制限の宣傳に努力してゐるのである。

米國にはサンガー夫人の會の他にも一つ産兒制限の會が出

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

來てゐる。私はその會の方から手紙を受けて居り、雜誌も貰つてゐる。如何なる事情になつてゐるのかと聞くとサンガー夫人の言ふには初めは一つの會であつたのが分裂して二派になつたので他の會は上流社會に產兒制限を宣傳して居り、夫人の方の會は貧民が相手なのだから、二つの會があつても少しも構はないのだといふことであつた。

□諸の問題に對する識見

サンガー夫人に接して、產兒制限の他に國際問題、政治問題、經濟問題、社會問題等をも熱心に研究して居ることを知つた。種々な問題に對して貴重な意見を有つてゐる。一例を擧げると、露國の今の所謂過激派政府に對する批評に『私はウエルスの言つたことに全然贊成する。世界各國はあれを虐める代りに助けでいことをやつてゐる。露國は兎に角新らしあゝいふことが一體出來るものか出來ないものか、遣らせてみたら好いぢやないか。露國に對ずる態度はも少し太つ腹で欲しい、とウエルスは言つてるがあれには私は大贊成です。國民が生命を賭してやつてることは遣らせてみたら好いぢやありませんか』と語つた。私は夫人の見識の高いのに感服したのであつた。產兒制限其の事を考へるだけても大事業であるのに廣く此方面に就いても考察してゐるといふことは却々及び難いことであると思ふ。

今回夫人の來朝に際して上陸許否の問題が起り、結局產兒制題の講演は許さぬといふ條件附て上陸を許された。肝腎の產兒制限の講演の公開は許されず、只二十人以下の小さい集會の席てのみそれに關した話を許された。これは政府當局者中の誰かの誤解に基いたことてあると思ふ。夫人が產兒制限の實行方法を說きはしないかといふことを恐れた餘りてある誤解も茲に至つては甚だしく、公開の席上て實行方法を講演することが出來るか出來ないかは一寸考へればわかる問題てあり、況んや婦人の身としてそんなことは出來やう筈はないので、夫人も定めし驚いたことてあらう。公開の席ては唯理論を說くのみて、それだけなら何も差支はないことなのてある。何となれば夫人の著書が既に飜譯され出版を許されてゐるからてある。政府は誤解を押し通して意地を張つた。夫人には氣の毒てあるが此の事あり產兒制限の呼び聲が遍く宣傳されてしまつた。意外の結果を寧ろ喜ぶべきてあらう。

產兒制限問題 (一)

法學博士 河田嗣郞

サンガー夫人一派の產兒調節運動は一つの立派な社會事業としての意味を有つものと信じられてゐるのであつて、其の運動を一概に排斥すべき理由はない。其の主張の內容を宜く調べずして、たゞ舊道德の見地から一概に之を恐れ、之を忌みて排斥せんとするのは迂愚の沙汰と云はなければならぬ。換言すれば、社會改良の事業を防遏せんとする結果になるのである。

聞けば、我國に來遊せんとするサンガー夫人の入國を拒絕する等と云はれてゐるが、之は又、彼の舊道德に囚はれてゐる頑迷者流や、軍國主義の固陋なる考へから出て來たものであらう。一體軍國主義者の如きは、國民の數の徒らに多きことを希望し多數の肉彈を製造することを國家の重大事と考へてゐるやうである。人道的見地から考へて、何れが果して非人道的である乎、私は其の點が寧ろ研究問題であると思ふ。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

策略と人生

三輪田女學校長
廓清會評議員　三輪田元道

□權道を惡用する政黨者流

近來社會政策といふことが盛んに行はれる。昔、戰國時代には戰略といふことが重んぜられた。策と云ひ略と云ふ、臨機應變の處置であり、用ゐ樣に依つては藥にもなり、毒にもなる。結果から見て策とか略とかゞ善良なる傾向を指示してゐたなら、それは藥になつた場合である。策略は或場合に於ては濫用される。而して第二、第三の弊害がそれに從つて惹起して來る。今日の此の生きた社會に於ては、策とか略とかが、生存してゐる限は多少用ゐらるゝのは止むを得ないところである。

策略は孟子の所謂權道であつて正道ではない。屢々用ゆべからざるもの、人生觀を云々すれば純乎たる道德律で行かぬ場合に立至ると、其處に處世法が用ゐらるゝことになる。社會に大害を及ぼしても自己一身の利を圖る場合がある。斯くの如きは權道の惡用せられたるものであつて、敢て採らざるところである。人として眞に生甲斐のある生活を爲さんと欲せば宜しく正道で行かねばならぬ。策を弄し略を用ゐて世事を塗り潰すのは、人生を過るものである。

具體的な例を擧げるなら、政治の害は黨略に在る。如何にせば黨勢を擴張することが出來るか、如何にせば反對黨の勢力を削ぐことが出來るか、といふやうな政黨としての本末を轉倒した問題にのみ汲々乎として意を用ゐ、終に政黨政派は私利を營む機關に墮してしまつた。腐敗其の極に達し全く鼻持ちもならぬ有樣である。斯くの如き政黨は解散してしまつて潔く大改造を試み、主義、主張に基いた新政黨を樹立すべきが救濟方法の上乘なるものである。謂はゞ既成政黨を打破し正道に基いた純なる生命を有する新しき政黨を產み出すことこそ、現下の政界に爲すべき大きな意義ある仕事と謂はねばならぬ。勿論政黨に依つて世に害惡を流す程度こそ違へ、所詮は五十步百步の差異の問題である。政黨に育くまれ、迷夢に彷徨するもの、醒めて新しき道へ一步を踏み出すの勇なきか。

□產兒制限は策略のみ

社會問題の方面を向いて見よ。サンガー夫人が今日本の社會を騷かせてゐる。今日の儘の狀態では人口は徒に殖え、地球上更に豊かな土地に移民が出來ず、又學術の力により最早

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

農工業の發達も多く望まれない。斯る状態の推移に委せて置いたなら骨肉相食むの慘状を現出すべきは獨り痴人の夢ではあるまい。之を救ふ手段として人口の制限、産兒の制限が眞實味を帶びて世人に考へられるのは無理のないところである。地球上人間の住むべき面積が廣くなり、物産が豊饒になり生活が豊かになつて人間としての地位が向上する、斯くの如き道程を考へるのが、行き詰つた現今の社會狀態を救濟する主義方針の第一義なのである。產兒制限は主義として第一義的のものではない。策略として第二義的の性質を帶びてゐる。所謂權道である。止むを得ざる場合にのみ用ゆべきであるから社會政策、政治政策上餘程研究を要する問題である權道であつて正道でなく際どい性質を帶びてゐることを忘却するやうな粗忽があつてはならぬ。從つて善用すべく惡用すべきでないことを常に念頭に置くべきである。

しかし全く現今の行詰つて社會の狀態を救ふには何等かの施設がなければならぬ。只此間に處する者は人事を盡して天命を待つといふ濁らぬものであらねばならぬ。乞ふ、先づ生活の改善より始めよ。二重生活を省き、利己主義の生活を博愛主義の生活に改め、萬人共に榮ゆる方法を講じてこそ、其處に人事を盡したといふ心持が得らるゝ。吾人は事を茲に起したいと思ふ。

□不自然な人口を制限せよ

人口制限、產兒制限の問題に關して、日本の人口狀態を省察してみたい。貧民に子多きは事實であるが、これは彼等を不憫に思ふより仕方がない。指彈すべきは富豪にして第二、第三夫人を持ち、彼處にも子がある、此處にも子がある、甚だしきはその上に父なし子まで造つて、全く文字通り徒に人口を殖やしてゐることである。產兒制限を實行せんと欲するならば先づ想ひを茲に至し、嚴格なる一夫一婦主義を採り、私生子を產ます、不自然な人口の增殖を制限するのが第一の問題である。

地方の早婚の風習も改めたいものゝ一つである。子を育てる力さへ無いのに物珍らしさから結婚して子の粗製濫造を爲すが如きは沙汰の限りと云はねばならぬ。

要するに故意に人口を制限せずとも、斯くの如き問題を解決したならば此處に大きな餘裕が生じて來やう。

寢て食つてゐる者、花柳の巷に入り浸つてゐる者、斯くの如き遊惰の民を生產的に働かせることも亦人口問題と共に考ふべき事柄である。善良な民の脛を嚙つて生きてゐるが如きは人間の何たるを解さないもので、彼等をして先づ人生の義務に目醒めしむのは社會改造の第一歩である。

□誤れる舊道德

人口問題に關し何人も想ふものは移民問題である。移住出來得る處に移民することを人道的、道德的に要求するのは正しき要求である。之を軍國的、武略的に行ふと弊害が續出する。日本の移民が嫌はれてゐるのは第一に軍國主義の臭味を帶びてゐることゝあり、他に風俗、習慣の差異、世界的に非ずして一國的なる擔懷、紳士淑女的に非ざる態度が原因を成

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

してゐる。斯くの如きは教修の力で如何樣にも改めることが出來るのであるから是非一考を促したいと思ふ。獨り識者の考慮に止むべからず、萬人等しく心すべき事である。修養足らざるものに策略を授くるほど危險なことはない。修養なき國民に策略たる產兒制限の如きを教ふるならば結果知るべきのみ。必ずや不道德、非節操的なる問題が惹起するにきまつてゐる。

教育方面はどうであるか。從來の修養上の教訓は餘りに道德政策に偏してゐた。服從であるとか謙遜であるとか、多分の策略が加はつてゐる。しかし世界の思想が目醒ると、此のやうな教訓には嫌厭たらざるものが生じ來た。舊道德の權威は玆に失墜したのである。親の爲めの盜みが深く咎められなかつた時代があつた。親の爲め浮川竹に身を沈めることが美譚として稱讚された時代があつた。道德の濫用また悲慘なものがあつたではないか。

綱紀肅正の聲が大きく叫ばれてゐるが、口の先で平仄を合はせ詩を作るやうな氣分で宣言書を作り上げて見たところが何の權威に値するものではない。況んや策略の爲め宣言を爲すが如きことあらば、それは何たる卑劣なことであらう。向ふが策略を用ゐるからして此方も策略を用ゐるといふのでは暴を以て、暴に換ふるものであつて眞の政治家の採らざるところであらう。

商業政策の誤れることも亦同然である。噓も方便などゝいふことが臆面もなく人の前で口から漏れるうちは商業の發展は到底望まれない。日本の商品の戰爭中折角擴張した販路が漸次狹められてゆくのは見本と實物とが相違するからである。容器のみを大にして上り底であつたり、底の品物と上の品物とが品質が違つたりして居つては販路が狹くならないのが不思議であらう。

□正道の欣求

斯うしてみると我國の今日の政治、道德、教育、宗教其他凡ゆるものに策と略が行き渡つてゐて、恐るべき害毒を流してゐる。此のやうな狀態から離れて眞に生活を幸福にするには、眞實の、噓僞のない生活、形式打破の生活から始まらなければならない。そして斯かる生活に入るには簡單なる誤れる思想、言語の改良の如きものから取りかゝるべきであらう秀才の子を愚息と呼び、甚だしいのは豚兒と呼び、愛妻を愚妻と呼び、世界を總て愚にしてゐる。斯く呼ぶのは謙遜であり道德的であると思ふのは所謂策とか略とかは囚はれた誤れる思想に禍されてゐるのである。風教上看過出來ないのは公娼制度である。土地繁榮策といふ名目には驚かされる土地繁榮の爲めに人間を犧牲に好いといふ考方が何處にあらうか。而も本人は世渡りの一つとして斷念めてゐるのは憫然を通り越して寧ろ悲慘に思はれる。皆な策と略の犧牲に供せられたものであつて、權道の惡用の致すところである。

呪ふべきものは權道に始まつて其道を離れざる現今の社會である。正道に出發して其道を離れざる美はしき社會が現出しなければ、人間は人間としての眞の味ひを感受し得ないであらう。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

風教上より觀たる公私娼（五）

木藤冷劍

□公娼及私娼の範圍

予は公娼及私娼の範圍に就て左の如く考へて見たいと思ふ

云ふまでもなく公娼は國家が之を公に許して一方又之を保護してゐる公許の淫賣である。斯うした婦人は日本獨得の風であり、年々減少しては行くが四萬七千乃至四萬八千人に及んで居る。夫から藝妓である。之等は寧ろ準公娼と云ふても差支ないものである。所によつて異るが一等より五等位迄等級があり月に一回乃至二回身體檢査をやるのであるが此三等以下の藝妓等は頗る怪しい者で大正藝者ともいふべきもの、藝頭を掲げて娼肉を賣るの群である。之等の外に酌婦といふのがある。之は國々によつて名が異るが、普通料理店に雇はれて居て客席に出て酒の相手等をなし、遂に客の誘惑に陷つて娼業を營むのである。中には抱主より强制的に賣淫を强らるゝのもある。官憲に於ては酌婦と名付けてゐるが新潟縣に於ては酌婦料理店等は認めてゐない事になつてゐる。靜岡縣にては取扱規定なく、料理店外七種營業取締規則及貸座敷取締規則中に雇人屆出方を定められてあつた、屆出數中重に客席に侍るもののみを計上してある所もある。以上述べたやうに藝妓、酌婦、公娼、等の數字は正確に判明する事が出來るが、玆に密賣淫婦といふのがある。之は酌婦でもなし藝妓でもない殆んどお話にならない事をなすものである。此等の數字は判らない。特別の調査と研究を要するのであるが橫濱なぞでは足曳町 吉岡町の通りにある。之は極下等なので高等なのもあるがどれ位あるか判らない。俗にいふ切賣といふ奴である。夫から妾を私娼の中に數へる人がある。妾の中にも一人の旦那で居る者もあり三四人のもある。三四人のは高等內待も同樣である、一人であるとすると私娼とはならない。予は一人を主とする妾は私娼として論じたくないのである。此意味に於て私の云ふ私娼は、料理店に於て客席に出る、記錄せられたる女をいふのである。

今日內地に於ける狀態は公娼の多い地に私娼の少い事なくして却つて事實は私娼の少い地に公娼が少かつたり廢娼縣の風俗がよかつたりしてゐる。

□植民地の情況

本號に於ては植民地の情況を述べて參考に供したいと思ふ。臺灣には內地人の營業者と臺灣人の營業者と合して、貸

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

座敷が大正八年に百四十四戸、大正九年には百三十七戸に減少し、藝妓は千二百五十五人か一千三百六十一人に増加し、酌婦は千百十三人が一千百二十二人となり、娼妓は一千三百廿四人か一千三百七十六人に増加してる。料理店は五百九十七戸か六百五十二に増加し飲食店は千三百六十三か千三百五十七に減少してゐる。詳細は次の如くてある。

△貸座數營業其他調査、（臺灣總督府警務局調査による—）▽

州廳別	種別／年別	貸座敷	娼妓	料理店	飲食店	藝妓	酌婦
臺北	八年	四三	六二三	一四一	三三四	三九七	一三九
	九年	四一	六三九	一五三	三四五	四三五	一五六
新竹	八年	五	二九	三四	二八四	三六	二二
	九年	五	三一	四三	二四二	四八	二四
臺中	八年	一四	一四四	一四一	三一七	一二〇	二四五
	九年	一四	一四一	一五三	三四〇	一〇〇	一八九
臺南	八年	六七	四六〇	二三〇	二五七	五八三	四九八
	九年	五三	三三七	一七三	一八九	四三七	三一〇
高雄	八年	九	七〇	四一	一〇四	八九	一四六
	九年	一七	一六八	九五	一八九	二三九	三六五
臺東	八年	—	—	八	二〇	七	二六
	九年	—	—	三	一七	二	二四
花蓮港	八年	八	五九	二	二七	三	三七
	九年	七	六〇	三	三五	五一	四五
計	八年	一四四	一三二四	五九七	一三六三	一二五五	一二一三
	九年	一三七	一三七六	六五二	一三五七	一三六一	一二二三

以上は臺灣に於ける最近の調査によつて判明せる分のみの統計である。何分植民地の事とて詳しい事の判明しないのは遺憾である。彼地では取客の場合先分へ宿つて來るといふやうな事を聞いてゐる。

□郡内に娼妓僅か一名

次に全國中長崎縣に次ぐ花柳病壯丁數の多い沖繩縣の情態を見ると、沖繩縣には遊廓は一ヶ所あるのみである。而して大正八年に貸座敷五百七十六戸が九年には四百一戸に減じ、娼妓は九百六十一名が九百八十六名に増加してゐる。登樓人員は大正八年に二十四萬〇三百二十人、費消金額は五十八萬九千八百〇五圓にして八年中名簿登錄者、百九十三人あり。削除者は二百二十一人にして藝妓五十人、酌婦六百四十四名である。料理店百四戸飲食店七百二十三戸あり、九年には登樓人員二十二萬五千七百七十人に減少し、費消金額も三十萬七百八十五圓に減してゐる。娼妓登錄二百二十人に増し、削除百九名である。藝妓四十九名、酌婦六百八名、料理店百十一戸、飲食店六百八十四戸に増加してゐる。別に取立つて云ふ程の事はないが、沖繩縣には比較的、登樓人員に對して費消金額の少い事である。横濱靜岡等は五圓前後であるが沖繩は首府の那覇でさへ一人當て大正八年二圓餘、大正九年にはズット減少して一圓强に過ぎないのである。貸座敷の激減に引換へ、娼妓は減少してゐない。又藝妓に比較して此地は酌婦が多い。

いろ／＼な風敎情態の調査の統計を見ると面白いのがある島根縣の八東郡といふ所があるが、之は島根縣松江市から三里位の所であつて、其郡内には啻一ヶ所の貸座敷があり、娼

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

妓がたつた一名である。廣い日本の中とはいへ、一郡に一名の娼妓なぞは面白いではないか。しかも一年の登樓人員が勿驚二百七十一名であり一日一人にも當らぬ費消金員が六百四拾九圓とある。又其次の郡に周吉郡といふのがある。之も一郡に貸座敷一軒で娼妓が二名である大正九年中の登錄者二名で削除者が一名である。登樓人員之亦二百四十六名、費消金員が六百五十三圓七十四錢である。蓋し世界一の小遊廓といふべしてある。こんな小いものは寧ろ廢止したが好い。外に島根縣には松江市に娼妓三十二名貸座敷三十三戸あり。那賀郡には貸座敷六戸、娼妓が三十四名あつた。八年末現在島根縣全體では貸座敷四十戸、娼妓六拾八名、登錄四十四名、削除三十一名であつた。登樓人員は七萬五百四十九人、費消金員が八萬八千五百八十八圓五十二錢であつた。藝妓が大正九年末八百三十五名酌婦八十五名料理店が五百三十六軒飲食店千四百〇七戸であつた。まづ之等か一番小い方である。

□山間猶賣笑婦あり

村で公娼の所在地はあるまいと思ひの外各所にあるのには少し驚かされる。先づ三重縣の南牟婁郡荒坂村に九人の娼妓があつて三千百八十七名の登樓客がある。其他廣島縣東野村に五十四名、御調郡三庄村に六名の外、靜岡縣小笠郡六卿村本所初花にもある。長野縣には東筑摩郡東鄕村横田にある。尤も之は松本市外である。山口縣では熊毛郡室律村、上關村曾根村、室積村、に何れも十名前後の公唱が置いてある。外に同縣内に宇部、清水、仙崎、の各村にも同様である。

緒方氏の言ではないが小戸數の浦邊や漁村にも公けに娼業をする婦人があり、山鳥の聲きく山間の辟地にも賣笑を公然と業にする婦人の存在しつゝある事を見て不快に思ふのである。

詳細な統計を擧げて述べ來れば果しがない。次には全國樞要の都市に於ける風敎情態を調査せるものを記して、其地に於ける風敎情態を一見して分るやうにしたるものを掲げることにする。

□集娼と散娼の地方情況

一縣下の賑かな町にのみ公娼を集めて、其所には比較的多數の貸座敷と娼妓藝者とを置いてある所を假りに集娼地方とし、町でも村でもどんな所にでも置いてある地方を散娼地方とする。山梨縣や愛知縣や岐阜縣等は比較的集まつてゐるが山口縣や靜岡縣なぞは非常に散らばつてゐる。それで尙遊廓の新設運動が時々あるのである、數年前に愛知縣豊川町に公娼の設置運動があり靜岡縣では新居町に遊廓新設の企てをしたものがあつたが幸ひにも二ケ所共許可を見ずして立消となつてしまつたのであつた。

風敎上から見たらどちらが弊害が多いか、各方面から調査し、其數年間の數字を見たら略ぼ相像がつくてあらう。今靜岡縣の情況の調査を發表しやう。

□廓と市街雜居

同じ所在にしても別に一廓をなして公娼を設けあるものと

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

市街に普通民家と雜居して設けあるものとの二種があつて、静岡縣には市街雜居の公娼が拾一ヶ所あり、一廓をなしてゐるものが九ヶ所ある。都合廿ヶ所である。

此内尤も多いのが濱松市である。濱松は兵營があり又大工業地である關係上比較的多く、現今傳馬町と旅籠町にあるが濱松市東鴨江字長者平に新に指定された。何れは市街から移轉するてあらう。昔から「遠州濱松は廣いようで狹い燒けて廓が二度立たぬ」と有名な俗謠がある。往昔遊廓の大火があつて、再び元の如く兩側に並ぶ事は出來ないといふ。今でも同市のは片側だけである。嘗て遊廓市營の議が起り、本誌によつて安部磯雄氏の筆で指彈された事があつた。今では同市には有力なる本會の支部が創設せられてあつて、土地の有力者が會員となつて居り、島田本會長も數回來遊講演した。

濱松市の公娼は大正八年に七百二十三名、大正九年に七百八名に減じた。登樓人員は大正八年に五十一萬九千六百九十一人、大正九年には四十九萬九百十九人に減少してゐる。しかし費消金員は前年より增加してゐる。

□成らざる娼妓修養策

大正九年度の濱松市役所の調査によれば、同地の婚姻五百九十件に對し離婚五十五件、養子縁組百九十七件に對し離縁五十件、出生二千七十人に對して死產百四十二人、私生兒認知が五十二である。

同縣に於ける市街雜居と一廓になるものを別にすると左の如くてある。又濱松、静岡、兩聯隊區司令部の徴兵檢査の結果を列記して參考に供する。

三島町、吉原町、江尻町、島田町、相良町、金谷町、中泉町、掛塚町、袋井町、二俣町、濱松市が市街雜居である一廓をなし居るものには静岡市、沼津、御殿場、大宮、藤枝掛川各町、西方村、森町、見付町等がある。

此等に就ては別に變つた施設はない。昨年七月號の誌上に賣笑婦と都市影響と題して掲出した如く、静岡市に於ては娼妓に貯金をなさしめ好成績をあげて居る。予が横濱に滯在中何か此方面の施設をと考へ計畫半にして同市を去つたが、今や到る所に民衆の鄰保事業等行はれ居り、斯かる方面には徹底的の救濟運動なり社會事業なりが必要○○○であるが却々起らない。反つて彼等か社會事業なりと稱して積善會なるものを組織し彼等娼妓に出金せしめ貧民に施米等をさした所もあり、娯樂としては芝居——夫れも時代錯娯の軍事劇などを見せてお茶を濁してゐる、愛知縣や山梨縣と異り農村にまで廓のあるのは考へ物だと思ふ。今日公に娼妓を許可してある以上到底講話や夜學位で青年の風紀は矯正はされぬ。警察の威力を以てしても充分には行かないてあらう。

新聞紙上にて警察署の人事相談所に於ける取扱事件の內容なるものを見ると放蕩兒に說諭といふ條項があつた。之に就て面白い話がある。今から數年前に有名なる矢荻の橋畔（三州岡崎）に立てる交番所の一警官が一々放蕩兒を誰何して說諭して歸宅せしめたり注意したりして青年の風紀のために努力したが、青年は遠く迂回して自轉車にて廓內に遊び又裸體となりて衣類を頭上にのせて川を渡つて登樓した。これには

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

警官も遂に匙を投げたといふ話である。之はどうしても公娼に接するの危險なるのと花柳病の恐るべき事を尤もよく一般青年に知らしむる事が必要である。日本には花柳病豫防協會といふのがあるが甚だ振はないのは遺憾である。

□此悲痛なる告白を聞け

徴兵檢査の結果を發表するに先立ちて、今日の檢黴か頗る不安心なものであるといふ一の實例を擧げる。

日本の檢黴は慶應三年から始まつてゐる。之は英國の醫師ニウトンの建議によつて初めて横濱にて行ひ後神戸長崎の開港場に及び終に全國の遊廓に及んだのである。最近最も悲痛なる娼妓の告白が婦人公論に載せられてあつた。夫は檢黴の無效なるものを語るに有力なるものであるから左に大略を記載する。

いよ〳〵檢査日になりました、私は恥かしい思ひて一ぱいてした。私は入院を恐れてゐました。おばさんや姉女郎は樓主からの言ひ付けによつて廓の習慣てある茶の葉や燒ミヨウバンを利用して檢査醫の目をくらますのてありました。茶の葉をどうするかと云へば茶の葉を嚙んて粉にして脱脂綿に包んて血うみを拭き取つてから傷口にあてゝ置くと傷口がすつかり見えないやうになるのてすまた燒ミヨウバンはどうして使用するかと云へば水に濡らした脱脂綿に燒ミヨウバンの粉をつけて血うみを拭きとつたあとに當てゝ置くのてす。夫は檢査の少し前にやると最も效果があるのてす。遊廓の病院の檢黴はほんとに嚴重に行はれて居る事と世の中の人は考へて居るかも知れませんが一週に一度宛の形式的檢査てすから病菌のひそんてゐる傷ても前に申しあげたやうな方法て十中八九まてはごまかす事ができます。娼妓は强制的に檢黴して病毒者を入院させて治療するから多分感染の恐れはないだらうと思つてゐる人が今ても世の中にずいぶんある事と思ひます。しかし其考は大間違てす。十人の娼妓の中九人まて或は十人とも程度の差はあるにしても淋毒黴毒の病毒におかされてゐることを私は廓の中に居て見たかぎり聞いた限りの經驗をもとにして云ひ切つてよいと思ひます。同じ樓にこんな人がありました、――シヨウカチとかいふ病氣てもうすつかり慢性になつてしまつて一年以上にもなりますけれど癒らないて檢査が來る每に困つた揚句、燒ミヨウバンを利用してたくみに檢査醫の眼を欺いて治療も入院もあまり度々しないて平氣て一日五六人或は八九人多い時は十何人もの客に接してゐました。其女に接して病毒をうけて行く男子のことやその妻やその愛人やその子供のことを考へると空恐ろしくなるてはありませんか。檢査をのがれて歸つて來た私はやはりそんな體てもいやな客に出なければなりませんてした。十日目頃てありました。其傷口には一面に血膿がにじみ出しました。私はもう我慢しても客に出られなくなりました。十四日目の檢査にはとう〳〵淋しい病院に入りました。その病院て私は娼妓生活の最もみじめな結果を見ました。病毒のために頭の毛がスツカリ拔け落ちてしまつて見る影もなくたゞ生きた屍のやうな淺ましい姿になつて藥よ注射よに每日のやうに苦しみぬいて血の出る思ひてやつと生きてゐる女もありました。サルバルサンを注射したり痲醉藥かけて切つたとか云つて步く事さへ出來ない女もありました。每日のやうに病院てはコンニヤクを溫める鍋をとりまいて五六人の女が其腰まつたコンニヤクを患部に當てゝゐます。それはヨコネを手術前に濃ますためなのてす其有樣を見るとあさましいと云ふよりも泣き出したい程の寂しい思ひに苦しくなります。こうまてしても人間は生きて行かればならないものだらうかと我知らず淚がたまつて來ました。淋しい病院の小さな部屋ていろ〳〵と自分の不幸な身を泣き考へてゐますと見えない世界に、誰れかほんとうに淸い愛の心て私のこの悲しみの生活を憐れみ救つて下さる誰かゞ居て下さるやうな氣もしましていつそ死んてこの苦しい生活から逃れたいやうな氣がするのてした。退院して樓に歸つても私は苦しさあさましさのあまり冷い廊下を凍り切つた身體て一つの部屋から一つの部屋へと深夜めぐり步いて行くと何者かを呪つて呪つて呪ひ殺してもやりたいやうな氣さへするのてした。ほんとうにすべての事を淚ながらに私はやるより外にどうする事もてきませんてした。しんから自分の運命をうらまれるのてありました。すべての自由を束縛された弱い私は言葉以

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

上の言葉では現はされぬやうな血のにじむやうな犧牲になり苦しみもがいてゐる。どこか黴くさいむせるやうな汚れた匂ひのよどんでゐる小さな部屋の薄いふとんにくるまり客のそば近く冷え切つたからだを橫へてゐるとつとめの辛らさにホロ〱と泣かされる事も度々ありました。其のやうな悲しみにないてゐる私を深く察する事も出來ない客達は全く違つた或る淺ましい事をこの弱い涙にぬれた私に求めます。そうした時冷え切つた涙のうらに又一層わが身の不幸をなげきます。或夜思ひ出してもぞつとするやうな悔しい辱しめを初會の客から受けました(中略)私の男に對する憎しみの心は其後の私をすつかりかへてしまひました。私は酒も飲み煙草も吸ひ度々入院もし借金のかさむ苦しさに棲を拔け出したり心中しかけたり來る男にも來る男にも病毒を感染してやりたい氣持て自分の病氣の進んで行くのをぢつと見つめてゐたり――私の心の寂しさは救はれない程の深みに私を追ひやつて行きました。身の節々にまでも病毒がくひいつて來て居るのを知つた私は今何かしら寂しくて藁一本ほどのものにでもすがつて見たいやうな氣になりしみじみとざんげしてみたい氣にもなつてゐます。

此告白を讀んで彼等が入院をおそるゝのあまり如何にあらゆる手段を弄して檢査醫の眼を欺くに努むるか又病院生活が如何に悲慘な此の世乍らの地獄にも等しいものであるか又檢黴の結果が如何に不完全なるものなるかは何人と雖も驚かざるを得ないと同時に彼等の胸中を想へば誰か一掬同情の涙なき者があらう。彼女は云つてゐる、酒ものみ煙草も吸ひ來る男にも〱病毒を感染せしめてやりたい氣になると。思はず戰慄を覺えるではないか。

□壯丁檢査成績

静岡聯隊區司令部管内の大正八年九年壯丁檢査の結果を見るに左の如くである

		梅毒	軟下疳	麻疾	計	百分比
静岡市	八年	｜	二	五	七	一、五四
	九年	二	六	四	一二	二、四六
安倍郡	八年	｜	五	一一	一六	一、三五
	九年	一	一五	一〇	二七	二、二三
庵原郡	八年	二	七	一〇	一九	二、四三
	九年	二	一一	九	二二	二、四八
富士郡	八年	｜	四	五	九	、八八
	九年	四	七	七	一八	一、六一
駿東郡	八年	一	一八	七	二六	二、二六
	九年	一	八	一五	二二	一、七八
加藤郡	八年	三	八	四	一五	二、二四
	九年	三	一三	一五	三一	四、三二
田方郡	八年	一	一一	一八	三〇	二、三七
	九年	一	九	一二	二二	一、六四
計	八年	七	五五	六〇	一二二	一、八四
	九年	一四	六九	七一	一五四	二、一九

次に濱松聯隊區司令部管内の壯丁檢査の結果は左の如くである

		人員	百分比
志太郡	八年	一三	、九〇
	九年	二七	一、七八
榛原郡	八年	八	、九九
	九年	二五	二、六七
小笠郡	八年	五	、四四
	九年	一八	一、五六
周智郡	八年	九	一、八二
	九年	一〇	二、〇一

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

磐田郡	八年	一一	八六
	九年	一五	一、一三
司佐郡	八年	六	三二
	九年	一	一、二〇
濱名郡	八年	一八	一、一五
	九年	二六	一、五八
濱松市	八年	四	一、六〇
	九年	八	二、二六
計		七四	九九
		一、三〇	一、六四

岐阜縣に於ても公娼の所在地大垣市に花柳病の多きを知る事を得る。左表は桑名聯隊區司令部の調査になるものである。

岐阜縣	八年度百分比	九年度百分比
大垣市	三、六	六、一
安八郡	二、五	二、四
不破郡	一、六	二、〇
養志郡	二、九	五、二
海津郡	一、四	四、九
羽島郡	一、九	三、六

静岡縣に於ける大正八年末現在藝妓千六百三十名、酌婦三千四百二名、九年末現在藝妓千七百十五名、酌婦三千二百三十五名である、岐阜縣は酌婦とは重に客席に侍るもののみにて貸座敷取締規定によるものである。最近に静岡市の調査になる婚姻、離婚情態を見るに左の如くである。(大正九年中静岡市役所取扱にかゝる)

種目	本籍	非本籍	計
出生	二、一六五	六六五	二、八三〇
婚姻	九四九	三七	九八六
離婚	一一六	三	一一九
養子縁組	三六四	一〇	三七四
養子離縁	七七	一	七八
死産	八六	五〇	一三六
私生子認知	四二	―	四二

濱松市のと比較して參考に供する事とした。郡部の調査は不日完成の上發表するつもりである。次號に於ては風教問題について述べたいと思ふ。

静岡縣下の藝娼妓酌婦の年齢

縣下各地に散在する藝娼妓、酌婦在籍年齢の一月末現在調査に係るのが昨二十七日縣保安課から發表された、それに依ると藝妓の數は一千七百八十三名、娼妓の數が六百九十六名、酌婦が二千七百八十名、合計五千二百五十九名の多數に上つて居るが、藝妓と雖も其大半が殆と賣笑婦に等しい行爲の者である事は論を俟たぬ、今右藝妓を年齢及本籍別にすると、十五歳未滿本縣百九十五名、愛知十五名、神奈川東京から埼玉三重、千葉等で百二十八名、二十歳未滿が本縣三百九十六名、愛知百六十四名等て、合計七百二十五名、二十五歳木滿本縣二百五十三名を筆頭に合計五百九名、其他三十歳未滿百二名、四十歳未滿六十一名、四十歳以上ては四十一名、娼妓ては二十歳未滿ては本縣二十四名、愛知五名等て合計三十九名、二十五歳未滿ては本縣四百二十四名、愛知九十六名等て合計四百二十四名、三十歳未滿二百五名、三十五歳以上二十六名、四十歳以上一名のみてある、酌婦ては十五歳未滿十二名、二十歳未滿六百一名、二十五歳未滿ては一千九十五名、三十歳未滿ては七百三名、三十五歳未滿二百三十九名、四十歳未滿百六名、四十歳以上ては二十四名てあるが、以上の内には北海道邊りから來て本縣て稼いて居る者も合計て十五名あり九州の者が一名ある。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

死ぬるか生きるか

衆議院議員　永井柳太郎

四　民衆の感情と思想を直視するは爲政者の一大要諦

トルストイは嘗て政府をクレムリンの宮殿に譬へて云ふのに「人はクレムリンの宮殿の輪奐の美を賞するけれども、其の基礎工事の如何に大なるかを忘れて居る。若し眼に見えぬ此基礎工事がなかつたならば、さしもに美しき宮殿も砂上の樓閣の如く、一たび暴風に遇ふならば仆れて瓦石の累々たるものである。政府も目に見えざる諒解同情あればこそである。軍隊法律があつても之を遂行することは至難である」と、實に然りである。それ故に政治家は第一任務として民衆の感情と思想とが奈邊にあるかを直視し、其の大計を樹立しなければならぬ。若し之を知る能はざるが如きことあらんか、其政府は必ず革命の挑發者たるを免れないであらう。又若し此所に一人の政治家ありて、自ら屬する一黨一派のため、或は一部特權階級の爲めに多數の要求する所を無視し、專恣横暴を計る如きことあらんか、开は人類生存の眞意を無視するものであつて、天人共に赦すべからざる罪惡者と呼ばざるを得ない。支那の陸叡帝は三十年に渉り南支那を統一したのであるが、一度その民族の間に廣東は廣東人の地なりとの自覺が起り、多數の民衆が帝を突撃するや、忽ちに滅亡して今その跡を尋ぬべくもない。又英國は强大なる海軍に依り、二三世紀に渉りて印度を屬國となし、之を虐待したのであるが、今や此印度人が自覺し來りたる爲め、明敏なる識者が之を直視するならば此印度を獨立せしむるか、自治たらしむるかの二途あるのみであることを識認し得るので、此際民衆の思想と感情を無視すてきてないことを諒解するであらう。我が國にも日本人の日本であるとの自覺が漲り起つた。又從來世界に顯著なる事實は自由に對する衝動、文藝復興、宗教改革等であるが今や經濟世界其の他方面に動亂が起りつゝある。其の根底は自由を無視する制度を破壞する精神と、人格平等の觀念が勃興したるに基因する。

ヘッケルは進化論の立場から、人間の平等を無視するのであるが、私も不平等を識認する。體質能力は各自色々相違がある。併し人間であることに於て同一である。例へば齒は個々に就て見るならば同一の形でないけれども、その齒たるの性質に於て同一であるが如きものである。それ故に能力職業の如何に拘はらず、人間として取扱つて具れとの要求は、人間各自の胸底に湧きつゝある。夫れ地上に於ける一輪の花

Digitized by Google　　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

も、天上に輝く無數の星も、意義なくして存在するものでない。況んや人間が萬物の靈長であるならば、不治の病者や可憐なる不具者と雖も、其の生存を意義あらしむる樣均等を圖らねばならぬ。そして人格の同一を認むるが爲めには、二つの原則を守らねばならぬ。その一は總ての人の生存を保證することであり、その二は競爭の出發點に於て同一ならしむることである。總ての人は各其の人獨特の使命を有して居るのであるから、爲政者たる者は之を徹底せしむべき樣に、その道を開きその方策を講ぜねばならぬ。歐米には是等生存を保證する爲め法律規則の制定に忙殺せらるゝのである。

眞正なる生活の保證及び出發點を同一にする公正なる生存競爭

勿論日本には人格を平等に見る法律はある。併し生活の保證がなければ名實相伴はざるものである。若し勞働者にして職なくして賃金を得ること能はず、生活の資料を得ること能はず、榮養不良の爲めに其の子女が夭折するが如き悲境にあるならば、所謂生活を保證せざるに原因するのである。歐米では勞働者の最低賃金を規定し、尙ほ養老の制度等ある所以である。又國家が病者の醫藥を負擔する規定を設け、吾人相互の出發點を同一にする必要がある。今日自由競爭が、現在の儘なる富者貧者の間に行はれ、現在の儘なる强者弱者の間に行はれ、ダーウインは適者は生存し劣者は滅亡すると云ふけれども、是れは現代の社會に適合せぬ。一例を擧ぐれば、富豪の家に生れたる者は、その肉體强壯でなくとも、滋養分を攝り相當の養生をすることが出來得るが故に、猶ほ五十年六十年の生命を保つことが出來るのである。然るに貧家に生れたる者は、最初壯健であつても天折する。是れその滋養欠乏し、充分の養生を守ることが出來ないからである。斯の如きは一槪に優者劣者と區別すべからざる所以である。

今日の無產階級に於て頭腦明晰身體壯健の人がある。ミルトンの如き、又ミルの如き偉人のあることを思ふときに、優者を優者たらしむることが必要である。公正なる優勝劣敗の理を行ふには、文化的合理的方法に依つて之を徹底せしめなければならぬ。然るに現在我國上下の狀態を見るに、果して人類生存の眞意義を認識して居るか、天下何人も之に對して確答する事は出來なからう。それ故に現在の我が國諸般の狀態は、大改造を斷行して根本的改革を企圖すべきに、其の任務を掌握する帝國議會は如何、遺憾乍ら一部特權階級代表者の集團であつて、此の正當なる國民の要求を全然無視して、一點だに顧みざる狀態にある。殊に帝國議會の下院たる衆議院は、國民生活の中軸たる立法府であるに拘はらず、此生活問題を冷視して顧みざるか如きは實に憤慨の至りである。又貴族院は總て特權階級の人々の集團であつて、華族であるとか、國家に勳勞あり又は學識ある者とか或は、多額納稅者とかの寄り合ひである。そして貴族院令第七條に「國家に勳勞あり又は學識ある者及北海道各府縣に於て土地或は工業商業に付多額の直接國稅を納むる者より勅任せられたる議員は有爵議員の數に超過することを得ず」とあるので、第一に、華族に重きを置いて居る。又多額納稅者即ち單に納稅者が多いからと云つて、貴族院議員に選出すると云ふのは一種の變態で

あるので、租税論の第一頁を無視することになる。斯くの如くにして我立法府は毛頭民意を尊重しない。我國民は法律に於て生存權を保證せられ居るも、幷は單に形式丈けであつて實際に於ては全然無視されて居ると斷言せざるを得ない。然らば吾人は此生殺與奪の權をも、一部特權階級に委ねなければならぬが如き不合理なる社會狀態、政治組織の下に甘んずるか。否々吾人は吾人民衆の正義の力を以て此弊習を打破し、自ら新天地の開拓に努めなければならぬ。吾人は今や實に生死の境に彷徨して居るものである。此所に於てか吾々は普通選擧の實施を必要とするものである。之に依つて先づ不合理にして且つ腐敗せる現立法府の改造を斷行せなければならぬ。現内閣並に其の與黨たる政友會は、普通選擧を實施するが如きことあらんか、階級の打破を來し延いて國家の基礎を危うするものなりとして、其の實施に反對しつゝあるも、何ぞ今に於て階級の打破ぞ。畏れ多くも明治大帝は大詔を煥發して「從來の陋習を破り天下の公道に基づくべし」と宣うたではないか。

物價騰貴と生活の不安に伴ふ國民の心理狀態と之が匡救策

吾々は華族の存在を理解し得ない者である。若し華族を國家の藩屛であると云ふなら之に反對する國民は不忠不義であるかと反問せさるを得ぬ。さらば外敵に對してゞあるか、外敵に對しては六千萬の國民があるから數千の華族を要せぬ。さは云へ私は一院制度を主張するものでない。然しながら今日の現狀では二院制度の特長を認むることは出來ぬ。要するに無產階級の代表者が上下兩院に議席を占めざる爲め、人格無視の一大缺陷がある。それ故に第四十五議會に、高橋首相が明白に「我が國は生活の安定を得ることに於て世界の主位に居る」と放言して憚らぬのである。首相は巨萬の富を擁して居るので、明日の憂ひがないから、全然無產階級の心理狀態を知らぬのである。若し無產階級の代表者よりして、首相がその眞摯なる報告を受けらるゝならば、斯くの如き放言をなし得ぬのである。彼の獨逸に於ては、十九世紀に於て宰相ビスマークが出兵保險、養老保險、災害保險等の設備をなし、無產階級者を保護したのである。歐洲の他の諸國に於ても、公費を以て病院を設け、勞働者に對する疾病治療の方法を講じ、又失業者に相當の手當を給し、又は勞働者の種々なる保險、保護に關する規定や設備がある。

又日本には勞働組合を認むることすら躊躇する政府である。然るに一方に於ては勞働者を始め中產階級以下の人々は、物價が世界一に騰貴し居る爲め、生活の不安は實に甚だしきものがある。大學生は官吏や會社員になるから安心であると云ふてあらうが、文官の恩給が滿十五年間勤續して、僅かに給料の四分の一を支給せらるゝに過ぎぬ。一例を擧ぐれば、年給千二百圓を受くる者は、僅かに恩給年額三百圓を受くるに過ぎぬ。そして遺族扶助料は其の三分の一即ち年額百圓月割八圓三拾三錢に過ぎぬ。是れで生活の保證を爲し得るであらうか。眞に生活の不安甚だしいではないか。又銀行會社員は官吏に比し、毎半期に於ける幾分多額の賞與あるべきも、未だ充分に生活の安定を得る譯に行かぬ。それ故に生存の意義

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

に徹底して、其の立法府を設くるか否かと云ふことは、實に緊急焦眉の問題てある。有名なる哲人ホーブ曰く「吾人は四つの人格を有す。社會の見たる吾、家族の見たる吾・吾の見たる吾、神の見たる吾てある。そして其の各方面の見方に依つて別人の如き感がある」と。無産階級の心理は無産階級者てなければ、眞の諒解や體得をすることが出來ぬ。又貴族院の改革は貴族院議員が發議せねばならぬことになつて居るから、先づ衆議院より始めねばならぬ。

國家改造の一新紀元を劃すべき普通選擧

又目下世上に政黨改造論が起り、予は大いに之に共鳴する者である。現下政黨に屬せざる人々の内にも、尾崎、島田、中野、田淵諸氏の如き尊敬すべき人物があるから、相當の道を以て理想的政黨を樹立し、之に入黨の交渉を努むべきである。又一方には萬年政府黨なるものがあつて、何れの政府に對しても阿附追從を以て事ふるのである。是等の政黨は宜しく正義の劍を以て切り拂ふべきである。兎に角政治上社會上其の他凡有方面に於て、一大革新を遂ぐるには普選を實施せなければならぬ。普選の實施は實に危地に瀕したる現在の我が國を救濟する第一要諦であつて、一日も之を遷延すべからざるものである。一部特權階級者や官僚等が多數國民の意思を無視し、國政を弄び結果我國が英米の爲めに縛手捕足の狀態に陷り、動もすれば其の獨立をも犯さるの嫌なきにあらず、其の他内治外交の失敗數ふるに遑あらずと云ふ現狀である。吾人と雖も素より此普通選擧の實施に依つて、完全に國家百般の改造を遂行し得るものと思はず、唯だ之に依つて國家改造の一新紀元を劃せんとするものである。

彼の保守黨と目されたる獨逸に於ても、直襲なる大學生の普通選擧要求に對し、一時は儼然として反對したけれども、大勢は如何ともなす能はずして遂に其の要求を容認したのである。故に吾人に於て直ちに結束して、普通選擧の實施を絶叫せんか、其の中心支持者を失ひたる舊勢力の代表者たる現政府、竝に其の與黨たる政友會果して何の爲す術があらうぞ。吾人は一大覺悟一大信念を以て、此天下の公道たる普通選擧の實施を圖り、眞に日本國民の日本帝國たらしめなければならぬ。斯くて初めて世界に向ひ正義人道を高唱し、眞に平和の世界たらしめ、且つ世界人の世界たらしめなければならぬ

（講演要領文責在記者）

◎曖昧女の驅逐

曩に警視廳が明治神宮表參道の各飲食店に對し、給仕女は年齡十四歲以上四十一歲迄を置いてはならぬと嚴命を發したが更に又今度は府下戶塚町三百六十軒の飲食店にも風紀上から同樣の嚴命があつたので同町飲食店主等は過日來より寄々協議の上斯くては土地の發展か阻害する事甚だしく營業人は何れも立行かなくなり自然土地の衰退を來す事ともなるとて飽迄同令の撤廢を議決し近く委員を選んで警視廳に陳情する手筈を定めたいと云ふ。

警視廳の笹原保安部長の語る所は該命令の精神は密淫賣の防止目的であつて、近來市内各方面の料理店に於て密淫賣の實行さるゝ事を探知した結果種々取調を進めて見ると是は飲食店の女中に其源がある事が分つたから、根源を除去する爲めに該命令を發したので曩に明治神宮表參道界隈に第一令を發したのは特に神苑を瀆す事を懼れたからで今度の戶塚町一帶は學生の多い所だからその風紀問題を考へて發したものである、「要するに決して場所を制限するものではなく、順次重惡なる地點から初めて全市に及ぼすものである」と

政界の廓清と婦人參政

衆議院議員　松本君平

□世を動かす三勢力

世の中を動かす力に三あり。一に曰く金、二に曰く政治、三に曰く女。世の榮枯盛衰、治亂興亡の跡を尋ぬるに、常に此三者が走馬燈の如く廻り廻つて居ることを發見する。而も世界人類の開化に最も強い衝動を與ふるものは實に女である若しクレオパトラ無かりせば、シーザーの遠征も無かつたであらう、三頭政治も無かつたであらう。殺風景な政爭の史實を陽の下の眞紅の花のやうに彩つてくれた女の力を讃へるドラマチックな穿鑿心は私になくとも、クレオパトラの大きな美の力に驚歎することは今も昔も變らぬのである。すべての活きた力が、鐵粉の磁石に吸ひ付けらるゝ如く、女に向つて引き寄せられてゐるやうにさへ思はれる。

近頃女性問題が頻りに論議されてゐる。それが政治上、社會上可成力強い問題として取扱はれてゐるやうである。今政治方面より女性を哲學的に考察してみることにしやう。『男性は貴族的の傾向を有し、女性は平民的の傾向を有してゐる』これが考察の歸結點である。

人類の流れを大觀すると、男性が力に依り國家を造る、其處に征服者と被征服者の階級が出來る。此階級を破壊するのは女であつた。征服者が、被征服者中の美人を拉し來つて結婚をする。漸くにして征服者と被征服者の區別が亂れて來るのである。男が國家に諸々の制度を布き、法律を定めて秩序を保つことに腐心した。而も之れを破壊したのは女であつた男子の斯くの如く專斷的な、云はゞ貴族的な施設に對し、婦人は今日でいふデモクラシーよりも更に深い意味でのデモクラシーの觀念を實地に辿つて來た。是れ男は貴族的であり女は平民的であるといふ所以である。

□虐げられたる女性

女性中心といふ聲をよく耳にする。惟ふに人類の最初の時代に於ては女性は總てのものゝ中心であつた。原始的な生活を營んでゐた時代の人類が寔に女性中心であつたといふことは、動物の世界を覗ふと肯かれる。蜜蜂の世界を見ると、其處には女王蜂を中心として數多の男性の蜂が一團となつて群つてゐる。女王蜂が天高く昇ると一團の雄蜂は後を慕うて上昇する。弱き者は途中で落伍し斯くて體力の最も強い唯一匹の雄蜂が女王の愛を受くるのである。人類の當初も亦蜂の世界に類似しては居なかつたらうか。之を日本に見る、天照大神を中心にした我祖先の生活狀態は確に女性中心の世界で

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

あつた。然らば政治と女性との關係は如何てあつたか。凡そ政とは神をまつるの謂てある。而して神をまつる役目を行ふものは女であつた。天佃女命が天照大神の前で舞をして之を祭つたことでも知れる。然るに『產めよ、殖えよ、地に充てよ』の神の言葉を遵奉した人類社界に、やがて生活難の苦の世界が展けて來た。我れ生きん、左らば敵を仆さざるべからず。玆に戰爭が起つた。戰の時代に於ける優者は體力の强い男性てあらねばならぬ。女性中心から男性中心へ。形勢は一轉してしまつた。婦人が男子の附屬物の如くに思はれたのも、亦勢の止むを得ざるところである。甚だしきに至つては女が物品視されたことさへあつた。勿論斯くの如き狀態に在つて猶且つ人間としての權威を保つたことはあつたが、それは曉天の星の如きものであつた。

□擡頭し來れる婦人の勢力

然るに近來男尊女卑の傾向が漸次廢せられ、個人主義の歐米諸國に於ては勿論の事、家族制度を未だに捨てざる我國に於ても婦人を男子の附屬物視する思想の誤れるを知るに至つた。

人類は平等てあらねばならぬ。機會は均等てあらねばならぬ。

此觀念は男對女の關係にも援用さるべきてある。

歐米に於ける婦人の地位の向上は著しいもので、政治上、社會上の勢力も隨つて隆々勃興して來た。今回の戰爭を終らせたのは婦人の力であると云はれてゐる。それは米國の婦人が盛んに遊説を爲して輿論を喚起し、米國を參戰せしめて遂々平和を得たといふのである。又米國大統領ハーディングを動かして華盛頓會議を開かせたのも婦人の力である。而も同會議には四人の最高婦人顧問が列席し勢力を支配してゐた。

平和來と共に婦人の勢力は斯くの如くに擡頭して來た。政治生活が人類生活の基調であり、それが婦人の力に依つて高められつゝあることは欣快とするところである。眞の人類生活が參政權なき婦人を除いては成立するに由なきことも亦考へらるべきことてある。男女並行して政治に參與してこそ完全なる政治が行はれ、人類として價値ある文化生活が營まれ斯くて社會國家の存立を確固不動のものたらしむる。

我國の政治が腐敗の極に達し非難の聲大に、綱紀肅正の叫びは高い。米國にタマニー、ホールと稱する政治結社がある巧みに政治家の弱い所を突いて惡い利得を爲すことを目的としてゐる凄いグループである。そのタマニー、ホールをさへ餘り大聲で彼此云ふことの出來ないやうなのが目下の我が政治狀態てはあるまいか。斯かる風紀を一掃するには特に婦人參政に俟つべきものが多い。大戰後英國では婦人に參政權を與へた。今ては三人の女の議員がゐる。例の大政治家バルフオアの令孃も其一人てある。三人の女議員が現れて以來、議場の調子が一變して頗る善良なる傾向を示してゐると傳へられつゝある。議會の模範と稱せられてゐる英國の議會に於て猶且つ然り。我が議會に於て有效なることは一層てあらう。

婦人自らにしても又政界廓淸の爲めにも政治に婦人が關與するの必要なること以上述ぶるところの如し。閨門に於ける婦人の力を政治の上に伸べよ。然らずんば男子も亦自ら滅ぶるてあらう。（講演）

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

婦女節操保護法案に就て

廓清會評議員
辯護士 西村勘之助

□法案

本案は本年五月四日佛國巴里に於て開催せし國際會議に於て決定せし處女保護法に基き、聯盟國たる我國に於て制定すべき婦女節操保護法として、基督教婦人矯風會の發議に基き起草して今期議會に提出したるものなり

第一條　何人にても自己若くは他人の情慾を滿足せしむる目的を以て婦女を雇入れ又は略取誘拐したる者は假令本人の承諾に基く場合と雖も二年以上の有期懲役に處す

前項犯罪の構成要素たる各種の行爲が他國の版圖内に於て行はれたる時と雖も犯人現に我國に在留するときは前項の規定に依て之を罰す

第二條　婦女を欺罔し若は强迫し因て藝妓若くは娼妓營業を爲さしめ又は演藝場寄席活動寫眞遊技場料理店待合等客の來集を目的とする場屋の雇人たらしめたる者は一年以上十年以下の懲役に處す

前項の規定する行爲に因り婦女を姦淫し若くは賣淫せしめたる者は二年以上の有期懲役に處す

第三條　婦女を勸誘し若くは强迫して密賣淫を爲さしめたる者は二年以上の有期懲役に處す

第四條　藝娼妓にして廢業せんとするとき又は第二條第一項に列記する場屋の雇女にして解雇を求むるとき之を妨害したる者は六月以上七年以下の懲役に處す

第五條　未成年の婦女と雖も親權者其他の尊屬親の同意若くは許可を要せずして藝娼妓營業の廢業を爲し又は第二條第一項に列記する場屋の雇主に對し解雇を求むることを得

第六條　婦女の親權者其他の尊屬親と雖も第二條乃至第四條の規定に違反するときは他人が違反したる場合と同じく之を處罰す

第七條　本條に規定する罪は未遂と雖も之を罰す

□理由書

近時風儀の頽廢に伴ひ淫風社會の上下に瀰漫す、之れがため青年婦女を誘惑し若くは之を强制して自他の情慾を滿足せしめんとし、若くは之を花柳の街に誘導し、漸次暗黑の魔窟に陷れ、其節操を蹂躙し、終に病毒を感染せしめ、終身人生の自由安樂を享有すること能はざらしむるもの、主として社會組織の缺陷に職由すと雖も一面現行刑事法規の不備に基く所少からず、吾人之を遺憾とし、婦女節操保護法規の制定を希望するや久し圖らず本年五月巴里に開催せる國際會議に於て處女保護法の制定あり、其一聯盟國たる我國に於ても、之に基き婦女保護法を制定する義務を負ふに至り、吾人宿昔の希望貫徹の機運に際會せることを喜

び、本案を制定するに至りたり、今や各條項に對する立法理由を詳說するに先ち、左に國際會議に於て制定せし處女保護法(佛文)を左に譯出す。

第一條　何人にても他人の情慾を滿足せしむる目的を以て未成年の婦女を傭入れ又は略取若くは誘拐したる者は本人の承諾に基く場合と雖も之を處罰す

第二條　前條に規定する犯罪構成の要素たる各種の行爲が他國に於て遂行せられたる場合と雖も之を處罰す

第三條　第一條に所謂未成年の婦女なる語は滿二十歲未滿の婦女及び滿二十歲以上の婦女を包含す但し聯盟各國に於て本法に因り保護を要する婦女の年齡を均一に定むる條件を以て更に右年齡を高むることを得

右第一條及第二條に基き本案第一條を創設し、更に第一條創設の目的を貫徹せしむると共に、我現行刑法警察犯處罰令其他客の來集を目的とする場屋に對する取締規則の缺點を補完し、婦女節操保護の實を擧げんため、第二條乃至第七條の規定を設けたり、左に本案各條項設定の理由を略說す。

□第一條　設定の理由

國際會議に於て制定せし處女保護法第一條に於ては「他人の情慾を滿足せしむる目的を以て云々」と規定し、自己の情慾を滿足せしむる目的を以て、前記の非行ある場合を規定せずと雖も、我國現時の風俗人情に照し、竝に刑法其他の刑罰法規に鑑み、「自己の情慾を滿足せしむる目的を以て」前記の非行ある場合と雖も同じく之を處罰する必要ありと信じ、本案第一條に於ては「自己若くは他人の情慾を滿足せしむる目的を以て云々」と規定せり。

又處女保護法第一條に於ては「未成年婦女を傭入れ云々」と規定せられたるも、同法第三條に於て「未成年の婦女なる語は滿二十歲未滿の婦女若くは滿二十歲以上の婦女を指示す」と規定せるが故に我國法としては未成年なる文字を附加せざるを至當とし(我民法上未成年とは滿二十歲以下の者を指稱するが故に)本案第一條に於ては單に婦女と規定せり。

本條第一項は其規定の性質上現行刑法第二百二十五條に規定せる略取誘拐罪に類似するも、現行刑法第二二五條は男女共通の保護規定なるに因り、其刑比較的寛大なるを以て婦女を姦淫し、若くは賣淫せしめんとする目的を以て略取誘拐する場合の制裁と爲すに足らず、少くとも現行刑法强姦罪と同一の刑罰を科する必要あり、是れ本條違反の制裁として犯人を二年以上の有期懲役に處する所以なり

□第二條　設定の理由

近時藝娼妓酌婦其他客の來集を目的とする場屋の婦女の數漸次增加の傾向ありて、婦女自身の希望に基く者は稀少にして、其多數は父母若くは惡友の誘導若くは强制に出づ如斯誘導若くは强制は婦女墮落の階梯を爲すものにして、現行刑法第二二五條の規定する猥褻的略取誘拐と同樣の刑罰を以て之を懲戒する必要あり是れ本條第一項を設くる所以なり。

既に婦女を欺罔し、若くは强迫して藝妓業を營ましめ、其他客の來集を目的とする場屋の雇人たらしめ、因て其婦女を姦淫し若くは賣淫せしめたる者は婦女貞操破壞の目的を逐したる者なれば、前項に比較し、其刑罰を加重する必要あり、

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

是本條第二項を設け前項所定以上の刑罰を規定する所以なり。

□第三條　設定の理由

婦女を欺罔若くは強迫して藝妓たらしめ、若くは客の來集を目的とする場屋の雇女たらしめ、因て姦淫の目的を遂げ若くは賣淫せしむるは、婦女を墮落せしむる普通の徑路なりと雖も、往々貧家の子女を勸誘し、若くは良家の婦女を强迫し、因て密賣淫せしむる者あり、如此場合と雖も法の明文に依て之を防止する必要あるや勿論なり、而して警察犯處罰令第二條に於て規定せる刑罰は輕きに失す(三十日未滿の拘留)是れ本條に於て前條第二項と同一程度の刑罰を設くる所以なり。

□第四條　設定の理由

婦女他人の欺罔若くは强迫せられ、其本意に反し藝娼妓と爲り、其他客の來集を目的とする場屋の雇人と爲りたる者後日廢業若くは解雇を希望し、其手續を爲さんと欲するも、雇主債權者等の妨害を受け、其目的を達すること能はず、之れが爲め終生自由潔白の身となること能はざる者多し、是れ特に刑罰を以て此種の妨害を禁止する必要あり、本條を設定する所以なり。

明治三十三年内務省令第四十四號第六條に於て娼妓の廢業妨害を禁じ之に違反する者に對し、三月以下の懲役又は百圓以下の罰金を科すべき規定あるも、其刑罰輕きに失する者と信じ、本條に依り娼妓廢業妨害者に對しても、本條所定の刑罰を加ふべきものとせり。

□第五條　設定の理由

一時の誤解又は他人の誘惑若くは强迫に因り、藝娼妓其他客の來集を目的とする場屋の雇女と爲りたる婦女にして、其業を廢し若くは解雇を求めんとするも、未成年にして父母(父母なきときは其他尊屬親)の同意若くは許可を受くること能はざるため、良心に復し若くは醜業の恥づべきことを自覺するに至りたる者と雖も、成年に達するまで其業を廢する能はず、數年後成年に達したる時は、最早因習の久しき終に其業に安んじ終生公明なる生活に復歸すること能はざる者多し。是れ未成年者の廢業に父母、尊屬親等の許可を必要とするより生ずる弊害なり。本條を設定する所以なり。

□第六條　設定の理由

我邦現時花柳界の狀況を考察するに少女遊里に身を沈め、若くは醜業界に墮落する主なる動機は、他人の誘惑若くは强迫に非らずして、無恥貪吝なる父母の强制にあり、隨て本案第二條乃至第四條の設定の目的を貫徹せんと欲せば、婦女の父母が第二條乃至第四條の規定に違反する場合に於ても、等しく之を處罰する必要あり、是れ本條を設定せし所以なり。

□第七條　設定の理由

現行刑法第四十四條に於て未遂罪を罰する場合は、各本條に於て之れを定むべき旨を規定せり、本法所定の違法行爲は未遂と雖も之を處罰し、婦女の被害を事前に豫防する必要あり、是本條を設け、本案第一條乃至第四條所定の犯罪行爲は未遂にして、未だ實害の發生せざるときと雖も違反者を處罰せしむる所以なり。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

婦人と經濟

法學博士　河田嗣郎

男の支配下にあうた料理當時代の女

社會問題としての婦人問題のうち經濟的内容の一方面に關して、私は少しく述べてみたいと思ひます。現今の婦人運動は、女子にも男子と同等の社會上の地位を與へよ、社會上の地位をも含む上に於て男子と機會均等を與へよといふのであつて、婦人の要求としての獨立は、在來の男子に隷屬してゐなければならなかつた經濟上の無資格から逃れたいといふのであります。

そしてこの問題は婦人の經濟的獨立によつて解決せらるべきものであると私は考へます。今歷史について民族發達の跡を訊してみても、婦人に經濟的能力のあつた時代に於ては婦人の地位も高められたが、全然男子に隷屬するより外なかつた無資格時代には反對にその地位が低下してゐるといふ事實があります。

最も野蠻な時代——狩獵時代に於ては守獵が男子の仕事であつて女子は家庭にあつてそれを料理する（と云つても簡單なことだが）といふやうな消極的な仕事より出來なかつたから、女は男子の支配下にありました。それから牧畜時代に入つて、家畜は衣食住の根元であるだけにこれを神聖視して婦人の手をつけることを許さなかつた。これは狩獵と云ひ又牧畜と云ひ何れも先天的に男子が女子よりも勇敢であり又體格もそれに適してゐたといふ關係から、さうなつて來たので女子の地位などは認められなかつたのであります。しかし次の農業時代に入ると初めて女子の能力が現はれ、從つて女子の權利も認められて來たのであります。狩獵、牧畜時代にあつては消極的な仕事例へば燃料、草根木皮の蒐集といやうな消極的な仕事をしてゐる間に女子は何時の間にか自然に農業を覺えるやうになりました。あり餘る體力を持つた當時の男子には原始的な農業は興味のないことでもありましたから女子の任務になりました。そしてそれが經濟的援助となり、婦人の地位を相當に認めしめるに至つたのでした。吾國の神代と云はれてゐる時代の史錄はその例であります。この農業時代がその儘續けば婦人の獨立といふことも或はもつと早く實現せられたかも知れませんが、次に封建時代が來て武力によつて覇權を握るといふ始末だつたので婦人の地位も男子の武斷的壓迫の下に折敷かれてしまひました。この時代の社會道德は全く從の道德で婦人の權利なぞ、いふことを認めやう筈などありません。

その次には商工業の時代が來ました。

この當時の工業と云つても今日の如き大きな械機による工業ではなくて手工業でありましたから細心な注意と愛嬌のいる商業と共に婦人の手によつてもなし遂げられるといふ關係から徐々に婦人の勢力といふものが認められて來ました。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

そして次いで今日の如き大商工業の時代に達してからは工場内に無數の女工の姿を見、また大商店内に女事務員の働き振りを見るやうになりました。

女の力は男に劣るか
結婚準備の仕度金

其處へもつて來て世界思潮が自由解放の氣焔を擧げて來て、婦人の解放獨立といふやうなことがしきりに論ぜられるやうになつてだん／＼に婦人の地位が高められて來ました。二十世紀の思想運動の中て婦人運動位目覺ましいものはないとまて云つた外國の思想家がある位てあります。それに續いて思想的にも男子と同等の地位にまで達しようとして、樣々な自由職業、女醫、畫家、詩人の如き特殊な學問研究を要する方面の職業につくものも出來て來たのてあります。大體斯樣に職業の範圍が廣められ、分配が行はれて來たといふことは婦人にとつては有難いことてあります。然し乍ら現今も尚同じ仕事につき乍ら男子に比して女子の報酬が少いといふことは、一體どうした譯かと考へてみますと、婦人の職務上の能力が男子に比べて劣つてゐるからてはありますが、しかしそれは現在のことて將來に於てもさうてあるか否かは眞面目に考慮してみる必要があると思ひます。今日婦人の力が男子に比して劣るといふのは長い間男子に隷屬した生活を送つて來た結果十分にその發達を示さなかつたのてはないかといふ疑問を殘すことが出來ます。又今日の吾國に於ける職業婦人の多くは自分の生活を自力によつて營んて行かうといふよりは、結婚の仕度の準備金をつくるとか又は父兄の收入の不足を補ふといふ意味てあつて、眞の獨立生活を營む者が少いといふことが大きな關係を持つてゐると思ひます。つまり男子がその勞働から得る報酬によつて自分一人だけてなく、家族の生命をも保證しなければならぬといふ、死にもの狂ひな態度に對して、女子は前記のやうに生活問題の上に二義的てあるといふことにも差別が出來て來ると思ひます。

消費經濟の方面ても
香ばしくはなかつた

又從來の婦人は家庭に於ける消費經濟の方面に於ても餘り香ばしくありませんでしたが、今後はこの方面に於ても立派にやつて行つたならば家庭に於ける婦人の地位を高めることが出來ると思ひます。それから婦人にとつて最も重大なことは生活の困難と人口增率に於ける男女不平均といふ點から益々結婚難を來すことてあります。今英國の統計を調べて見ると

	未婚	既婚
十五歲から二十歲	九九人	一人
二十歲から二十五歲	七六人	二四人
二十五歲から三十歲	三六人	六三人
三十五歲から四十歲	二〇人	七五人

といふ結婚難を示してゐますが、これは多少の相違はあれ、吾國に於てもさうなのてあります。女子が隷屬的な生活の屈辱不安から逃れて眞實、男子と同じ社會上の地位を得て生活したいと思ふならばどうしても經濟的に獨立しなければなりません、今や漸く萌しかけて來た婦人獨立の運動も、現代婦人の覺悟一つてまたもとの屈辱的生活に後戻りしなければならないのてあります。

（三越婦人博覽會講演）

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

戀愛の自由と價値

賀川豐彦

（一）

戀愛は遊戯ではありません。戀愛を、遊戯視する者は、赦す事が出來ない、戀愛の冒瀆者である。戀愛は又、賭博ではありません。尙又無論取り引きでもありません――。

戀愛を市場の物品同樣、取り引き視する者。遊戯視する者。賭博視する者。私達はかゝる思潮の一切を、否定し、擯斥し、破壞し、粉碎する。粉碎しなければならない。

戀愛は、全人類が向上せんとする、即ちアッセンデンに對するセレクションである。則ち向上に對する選擇であるが故に自由を要求し、これを絕對に神聖なものと認め得るのである。自由を束縛されての、選擇はそれは眞に選擇ではない。眞の選擇を經ずして、其處に眞の向上があるべきでない。人類の向上を信じて、戀愛の神聖を知らない者、戀愛の神聖を口にして、自由を要求しない者は愚である。

人類のみでなく、凡ての生物は、其向上進化の過程に、二つの淘汰作用を持つて居る。一は食物競爭であり、一は雌雄競爭である。この二つの淘汰作用が完全に行はれる時に、人類は無比の躍進的な向上をするが、この兩作用が、完全に行はれず、阻害されて居る時には、その向上は停滯し、腐敗し、此世は苦痛惱亂の巷と化する。現代は正に、人類が切實に、それを味はゝせられて居る時である。

（二）

戀愛は冒險であります。冒險の伴はない戀愛は、眞の戀愛ではない。何となれば、それは戀愛は向上作用であるからである。向上とは吾人々類が未知の新しい天地へ、躍進する事の則ちそれである。が、吾人が未見の新天地へ躍進する事はその事が大なれば、大なるだけ、大きな勇氣を要する事である。向上の燃ゆるが如き熱望なくして、其處に眞に尊ぶべき戀のあるべき理はない。眞の戀は生命をさへ第二に置く。彼は命をかけての冒險を敢てし、又敢てしなければならないのである。諸君は彼の蜜蜂を知つて居られる。彼が第二の己れに轉じようとする時に、クインは天空に向つて、矢のやうに高く飛び上がり、そして多くの雄蜂は、これが後を追ふて、天空へ翔び昇るが、クインを追ふて、最も高く飛び得た者のみが、クインを贏ち得るので此のクインを追うて、高く天空へ飛び得る覺悟のない雄蜂は、遂に戀を語るに足らぬのである。人類に於ても同樣、勇氣なき者や、怠け者は、遂に戀を語るに足らないのである。

戀愛は何故面白いか。——それは、人類の進化であり、神化であるからである。美しいものは總て皆、此處から生れるからである。植物の花に就いて見るも、地衣は花を持つて居ない。彼れは戀愛に於て劣等であるからである。然るに蓮花に見よ、彼女は泥を拔いて、花瓣を空中に美しく差し上げる、それは彼女の戀がより高等であるからである。

（三）

戀愛を以て一種族の犧牲にしてはならない。否！新しい戀愛は、それ自身に於て一の種族たるべき、大きな價値が存するのである。

多くの歷史に於て、此の尊むべき戀愛が、その種族の爲め犧牲に供せられて居るのを見る。人類學者のモルガンは、これに關して多くの事實を報告して居る。凡ての國の各々の時代を通じて、その亂婚時代、雜婚時代が、此の尊ぶべき戀愛を、一民族一種族の犧牲にした時代である。

戀愛は又衞生問題の犧牲となつてはならない。——私は此點に於て平塚女史の處女同盟。卽ち梅毒患者と結婚する事を得ないと云ふ、意見と反對の意見を持つて居る——何となれば、戀愛はそれ自身に於て絕對の自由であらねばならぬが故に、戀する男女が梅毒の故に、若しくは肺患の故に、若しくはその他の疾患の故に、その愛を棄てねばならぬとは、承認し得べからざる事であるからである。

（四）

戀愛は又政治の犧牲になつてはならない。時の古今洋の東西を問はず、多くの所謂政略結婚なるものが行はれた。又現に行はれつゝあるが吾人は戀愛の神聖の爲めにかゝる反逆者と、戰はねばならない。政略結婚と云ひ、政治の犧牲と言ふと、何となく吾人より多少離れた所にある戀愛の事のやうに聞えるが、然し私の此處に云ふ戀愛が政治の犧牲になつてはならないと云ふのは、換言すれば、戀愛を法律の犧牲にしてはならないと言ふのである。尙換言すれば、庶子——私生子なるが故に、大臣になられないと云ふやうな、神聖なる戀愛の結晶物を、侮辱するが如き、法律を破棄せよと云ふのである。

戀愛は又宗教の犧牲になつてはならぬ。宗教革命の偉人マルチン・ルーテルは、禁慾主義の人性に反するのを認めて四十を過ぎて、その戀人と結婚したが、我國の親鸞や、法然を見ると、東西その揆を一にして居るのを見る。眞に人生を透觀せる者は、皆此處に達すべきである新しい宗教として戀愛は互に、その大切な契子を占めて居る事を知らねばならない。在來の如く、宗教が戀愛を左右すべき時代は、既に遠く過ぎ去つて居る、今や戀愛が宗教を左右すべき時代になつて居るのである。

戀愛は又美の犧牲になつてはならない。美は戀愛に於て往々重視されすぎる。戀愛の中心は戀愛であつて、決して美ではない。美は戀愛に於ける附錄である。戀愛の要素は互の憐愍的な點にある。美は戀愛の誘惑となり得るが決して骨子ではない。美の誘惑のまゝに、浮草の如く、昨是、今非轉々として極まる處を知らない人の、それは、刺慾であつて戀愛ではない。戀とは心の動作のそれと、それとが、全人格的花となつて開くそれを指すのである。要は全く人格的の問題である。

Digitized by Google

Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

（五）

今や此のセレクションの戀愛は、貧と富との兩方面から、痛ましく蹂躙されて居る。救世軍の山室氏の調査によると、我國では百組の一年間の結婚者中、十一組は大地を蹴るより確に、離婚になるのだとの事であるがこれは、何故にこんな事になるのである乎？ 多くの美しい娘さん方が、貧の爲めにその戀を奪はれ、又は娼婦に賣られて行きつゝある。——現に本朝も私の近所から、雪の新潟へやられた娘さんがある。——今は丁度結婚のシイズンであるが、此の百組の中の十一組が離婚になると言ふ事は人事ではないのである。貧しきが故に悲戀の谷に泣いて居る人の多いばかりでない。富めるが故に又戀を失うて居る人が多い。筑紫の女王樣、自動車の某さんの徒輩は、吾人の問題ではない。最少し眞面目な、悲痛な出來事のあるのを、知らねばならぬ。

（六）

要はかゝる不合理な社會を改造する事である。そして戀愛は改造のマスターキーである。それは改造の原理に徹し、その原動力となり居るからである。何となれば、セレクションたる戀愛それはあらゆる迫害と暴虐とを打破して、絶對自由を要求するからである。

戀愛を以て、一切のものを支配せしめよ。私は其處に何等の非難を見ぬのみならず、人生の最も聖なる烽火を見る者である。ガルトンは『新しき宗教か、それは戀愛が大なる任務を果すであらう』と言うて居るが、吾人は實に戀愛を通じて、其處に新しき神の俤を覗く事が出來る。戀愛は既にセレクションである。從つてそれは全人格的であり一元的であるから、眞の戀愛は成就的決定的であらねばならぬ、そしてそれは今日までに於ても既にさうである。失戀によりて如何に誠心て戀した人が、その人格を磨き上げた實例を一見すれば解る。又之に反した事實によりても——一元的の愛には、失戀と嫉妬とは附き物である——戀愛は先づ個性の完成であるからである。そして個性の完成のない社會には、絶對に眞聖な戀愛は望み難い。戀愛をして一切を支配せしめよ。眞に戀愛の自由であらねばならぬ事を知る者のみが、此世に生きて居る價値を有して居るのである。

◎小倉藝娼妓の勤續年限

藝妓で一年未滿が五十九人二年同上三十四人三年同上四十一人四年同上二十九人五年同上二十一人六年同上八人七年同上七人八年同上三人九年同上一人十年同上二人十年以上六人娼妓は一年未滿五十一人二年四十五人三年四十四人四年二十八人五年八人六年一人七八九なし十年二人十年以上一人

◎新潟貸座敷遊客

新潟市貸座敷にて去月中の遊客數は一萬二百三十七人にして此の遊興費三萬一千六百三十五圓飲食費二萬二千四百六十七圓合計五萬四千百圓にて一月中の遊興費飲食費の合計に比し一萬六千三百五十六圓を減じたと

◎高田貸座敷遊客

市內榮町遊廓へ客年中浮れ込んだ遊野郞を調べて見るに延人員六萬千八百十六名にして一昨年より四千八百四十三名を增加して居る尙娼妓延人員は千六百三十八名にて平均百三十六名一人の娼妓は一ヶ年に四百七十五名の多數なお伽を勸める譯であるがお客の一番多い月は七月から九月迄で七月六千二十名八月六千七百四十名九月六千四百八十九名の數を示し少いのは矢張り雪と寒さで足止めをくふ十二月から三月に掛てゞ三千名內外

◎高山貸座敷遊客

飛彈高山花岡廓の貸座敷娼妓に關する大正十年十二月末日現在の調査を見ると營業者十四軒娼妓七十名に對しての遊興人員三萬六千五百四十八人にて此遊興費十二萬九百七十五圓二十八錢一人平均の遊興費三圓三十一錢なるよし

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

産兒制限の提唱

男爵夫人　石本靜枝

一

産兒制限論は社會政策に根據を置き、貧民救濟を人口の制限に依つて實現し、一方優生學の敎ふるところに從つて優秀な兒童を得んとするものであります、人口の增加を人爲的に防止することは自然に反して居り、理想論としては澤山の子供を産んで充分敎養してゆくことは結構なことてあるが、しかし現在の社會狀態、經濟組織の下に在つては斯くの如きは困難なことてあつて、人類の幸福を基調として考へれば産兒制限はまた止むを得ないこととなのてあります。それは啻に子供自身の爲めのみてはなくて兩親、延いては世界人類の爲めに必要なことてあるのです。事實、子供の生まれるのは有福な家庭に比轉的少く、中流以下の家庭に多いのは何といふ皮肉てございませうか。これら中流以下の家庭に於きましては左樣な澤山の子供の敎育は勿論、養育さへ行ぎ屆かぬ有樣でありまして、其の子供の前途を考へて見ると誠に暗い心持にならざるを得ません。

産兒制限に對しては道德的見地、宗敎上の立場からして之に反對を唱へるものが澤山あります。しかし、それらの人々が、中流以下の家庭で五人も十人もの子を持つて事實上堪へられない有樣を見て何と御考へになるてせう。而かも婦人が子供の多數な爲めに地位の向上、智識の向上――解放を如何に束縛されてゐるかを見るのは悲慘なことに思ひます。多くの子供を産み、全部を立派に育て親も亦向上を圖るといふことは不可能な問題てあつて、母體は疲弊し多くの子供の養育は出來ぬ、こんな不幸なことがありませうか。産兒制限は今日の經濟組織に在つては必然的に許さるべきてあります。二人の子供を養育する能力ある婦人が五人の子供を持つといふことは不完全な子供の養育しか出來ぬといふ事實を産むことてあつて、そこて敎養が行屆かず、平凡な何の取柄もない人間が出來上つてしまふのてあります。不良少年も出來るのです。これに反し若し能力に適した人數の子供を産んだなら立派に敎養することが出來て、それこそ世界文化の爲めに充分な貢獻が出來るてありませう。

二

産兒制限論を單なる情慾を充す爲めの避妊行爲として難ずるは盾の半面のみを見る人てあつて單なる避妊は男女間の道德を破壞すること勿論てありますがしかし何事にも多少の弊害あることは免かれざるところ、産兒制限か不道德な避妊に

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

利用されることが全然無いとは云へないが、大體の傾向は眞面目な好い方に向つてゐるから、簡單に排斥すべきてありますまい。今日の場合、世界的な人口問題の解決方法として産兒制限は唯一のものてあります。我國に於いても年々六十萬の人が殖えてゆく、そこへ日本人口の最も大きな捌け口てあつた加州が例の猛烈な排日騷ぎて融通が利かなくなり、支那西伯利では生活力の旺盛にして生活程度の低い支那人と競爭することは不可能な今日の場合、我國の人口問題の解決方法として産兒制限は極めて緊要な問題と謂はねばなりません。況んや歐米の文明諸國に及ばぬ我國の文化を進めるには、どうしても子供の質の優良化から取り懸らねばならぬことてあつて、産兒制限に依り優良な子供をつくることは刻下の急務てあります。翻つてこれを醫學上から見ても、遺傳的の疾病を持つた者、身體の虚弱な者の子供の殖えるのは國力を弱める原因てあることも深く肥銘すべきことてあります。

三

米國の有名な産兒制限論者マーガレット、サンガー夫人が日本へ參られました。狹い日本は大騷ぎをして居ります。夫人は夙に産兒制限の宣傳に努力し、獄にまて投ぜられました。米國ては産兒制限の宣傳は法律の固く禁止するところなのてす。第一回の入獄の際夫と別れ、二人の愛兒を立派に敎養しながら（其次男を産兒制限の標本として今回連れられて來ました）終始一貫主義を説いた。其敎義よりして産兒制限に絶對に反對する舊敎徒と避姙宣傳を禁ずる法律との壓迫に堪へて、遂に今日の如く産兒制限論を澎湃として漲らせた夫人の努力は大きなものと謂はねばなりません。夫人は齡四十に達せず、世間て想ふに反し優しく美しい、しかし力強い婦人てあります。

産兒制限問題

山田わか

[illegible]

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

否バース、コントロール

東齒醫專學生監　水津千雲

產兒制限論が、サンガー夫人の來朝によつて、又々燃上り、今度は學者識者間の問題でなく、一般的となつて來た。この問題は吾人は反對論者の一人で。既に種々論議を試みて居るのであるが、この問題をユーゼニックスの上より、單に論ずるものとすれば、夫れも一つの理窟だとは思つて居るが、人口過剩とか經濟的方面からとか、論じて之れを實際に行はうといふ點に於いては、大々的に反對を試みたいのである。優生學上からにしても、又人口過剩といふ點からにしても第一產兒を制限しやうといふ前にいふべき重要問題がある、即ち女子貞操問題と、男子の享樂的制慾問題である。この二問題を絕叫さへすれば何を苦しんで產兒制限だなどゝ言はなくともよいことになる假りに獨逸や其他の國々に於て、戰爭後孤兒が多くなつたからといつて、直ちに產兒制限の學說にはならない決して夫れは人間共存生活上の問題にはならぬのである。戰爭てふ悲慘事のために生じた孤兒は、須らく其國家の責任て、其の國家の政策に俟つより外はない、他の國家の國民は何等之れに關係はない、唯人道上から之れに向つて、其問題を論ずる丈て、過剩した國家は自由に之れを處置すべき權利と責任があるので、之れを世界的の議論や學說として、產兒制限などいふのは文化的生活に在る人間のいふべきことてない、少しく條理と沒却して居るやうに思ふ。故に之れが爲めに深慮ある人は日本には產兒制限は必要ないとか、尙早いとかといふ議論を、公表して居るものが多いのは當然である。世界全體の人口過剩となつて生活すべき物質の缺乏を告げるとき、始めてサンガー夫人のやうな經濟的に社會的に又國家的に、研究の必要もあるには相違ないけれども、そんなことは問題にならぬのである。而して吾か日本に於て產兒を制限するといふ理由としては、一家庭に數人の子供を得るもそれを教養すべき父母の精神力なり又體力なり物質力なりの、實力が伴はない云々と、石本男夫人などは公々然と發表して居るが、之れは皮想的觀察であつて、さほど御心配の問題ではあるまいと思ふ。又其程度も輕々しく言ひ得られない問題である。何ぜかといへば、之れ等は社會政策の完成を待てば必ず緩和し得る問題て、國家は社會政策として國立教養所を設け、一個人として教養し能はざる兒童は、之れに收容して一人前の國民になる迄て、國家が負擔すればよい。斯かる政策は未だ何れの國家ても行はれては居ないやうてあるけれども、一國の政治は此處まで、徹底しないと理想的てはない。日本に於て所得稅中より、十五歲以下六十歲以上の老人に對し稅金を減額したといふことは、此精神が行はれて居るのである。無論年少者や老人は生產的國民てはないから、當然國家が負擔すべきが合理的である。經濟的に教養が出來

ないなら、この方法政策が行はれればよいのである。又この教養が出來るとか、出來ないとかは經濟的方面のみで立論が出來ないのである。例へば月收百圓で三人の子供を教養し得るものと一人の子供を教養し得るものとありとせば、質の問題が茲に表はれて來るのであるから、徒らに兒童の數と經濟的方面から丈では、論斷が出來ない。新マルサス主義論者も多少考へて貰はねばならぬ。

全體父母は子供を生めば、其父母は次第に衰へ、其父母は自然に凋落して行くのが原則で、新細胞が生じて老細胞は衰へるのは、人間其者の肉體がさうなつて居るのである。生める力がある丈生んで死ぬのが自然なので、之れに人工を加へて豫防しやうとなると、不自然となる。不自然は生理的でない、病的であるから從つて之れが子供の生育上に關係を及ぼすことが大であり、且つ其他の諸種の條件に影響が來るのである、其一例としては、之れを惡用する破倫漢を出こと、更に自制慾の乏しい、青年男女をして性慾の燃ゆるがまゝに、享樂を擅まならしめると、同時に社會風敎上に一大波亂を惹起せしむることを知らなくてはならぬ。若し之れを否認する人は、男女青年の心理を理解せざる人と見るより外はない。西洋人は一回のキスによりて、享樂的性慾感に代へるといふことであるが、日本人には夫れは出來ない問題てあらう又殊に女子が受身てあるものが、アクチーブになつた日には、多くの男子は擒にならずには、濟まないてらあう。白隱禪師ならいざ知らずてある。吉岡彌生女史のいふやうに、女は姙娠といふ自然的制裁のあるために一面に風俗の紊れを防止してゐる云々、之れも大いに理窟のあることて、人工的に産兒の制限が出來、又破倫てもないといふなら、女子はアクチーブに變化して來る。女子は子供を生むことは悅ばない、悅ばないためには之れを體力消耗てあるとか、自らの虛榮や贅澤を削がれるために、理窟をつけて之れを避けやうとして居るのてある。即ち自己中心で利他的な犧牲的精神を缺いて居る。利他的犧牲的精神は社會共存の上に最も重大なる要件て、玆に其缺陷を感ずるのてある。

次に子供を澤山生んて育てる物質力なり、精神力が缺けるといふけれど、吾々の子供を敎育するといふことは、決して小學校から、大學校迄を卒業せれば、完全な敎育てないとは甘へぬのてある。此れは其結果から論じて見たら、よく解る最も常識的なことてある殊に個性敎育を尊重する今日に於いてをやてある。凡そ世の人材なるものは大學を卒業しやうか、しまいが人材は人材たり得るので、普通の人間丈は秩序的に進まないと一人前になり得ないのてある。即ち世には生れながらにして之れを知るといふものがあるからだ。故に世の有用人物は決して大學出身丈が、有用の材のみてはない、能率的人物は必ずしも大學出身に限らないことを、世間の事實に徴して見たら、大概了解されるてあらう。完全な敎育だなど〻、決して限定も出來れば又總てを統一しやうといふことも、出來ないのてある。何れにしても普通の人間を幾分たりとも地平線上に引出さうとするときに、大學も必要てあるのてある。年々歲々大學出身者が幾人あるか此等の人々が社會に頭角を表はすものは幾人もない。それも一種の閥によりて無理やりに、引出す丈て、事實をいへば其閥さへなかつたなら、人材は大學出身以前、到る處に幾人も居るのてある。斯樣な意味から見ても、決して敎育が(特に知識敎育)出來るとか出來ないとかいふことは、問題にならぬのてある。唯家庭に於て、父母が眞面目に敎育さへ完全ならしむれば其人物は之れより生れるのであつて、發明家の多くが却つて完全敎育といふ階梯によらざる處より出づるのを見ても、よく解ちれるのてある。吾々人間は環境の如何によりて、其人物の如何が定るもので、父母が苦しんて子供を敎育するといふことが、其子供の爲めに大なる效果があるのてある。それは父母も子供も苦しみより逃れて、樂

に向はうといふ、人間向上心のなす業で、この精神の發露は卽ち眞の人物を生み出すのである。其證據としては、財力の豐富な家庭に育つて學校敎育の完全だといふ子供が決して人材であり誘惑に打勝つべき抵抗力ある精神的人物であり能率的人物であるとはいへないのである。環境の溫和な丈に、刺激が少ないといふことは、其子供を柔弱ならしめ身神共に、有用なざる材たらしむるのである。動植物にしても刺激の少ないものに限りて其の有效度が減じて來ることは誰れも周知のことであらう、例へば梅や櫻にしても、烈風寒暑を凌ぐ處に萬人の稱美を受けるのであつて、決して人間丈が刺激の少いやうにして、其效果が必ず善であり、又有效であるとはいへないのである。吾人は不幸にしてサンガー夫人の忌憚なき議論を聞くべき機會がなかつたことは、頗る遺憾であるけれども、假りに新聞紙上に表はれたる處、及サンガー夫人擁護者たる石本男夫人等の主張される點からては、決して產兒制限に贊成する譯には行かない。產兒の制限といふことは、正當に出生し得る道程にある子供をして、人工的にこれを消滅せしむることて、甚だ不倫であり、又反自然的行爲としか認められないのである。之れを不倫でないといふ論者は多く人間の性慾は本能であるから之れを自制するといふ消極主義は間違つて居る、須らく積極主義に立たしめたいといふ意味から、產兒を制限しやうといふのであるやうだが、これは大局より見ると甚だ低級な論である。吾々人間を單に生物とのみ見るから起る弊害で、人間は徹頭徹尾人間的理想の上に立ち各方面からの合理的結論に到達し無てはならぬ、吾人人間は其理想に到達する上には、本能慾といへども消極主義に立て進まないと眞の平和は得られるものてない何ぜといへば他の本能的慾望をも調節する意味となるからである。然らば國家政策の上から、佛蘭西などのやうに人口を增減しやうなどいふのは、已むを得ないことではあるが、これも人道上から人間共存の理から、相互扶助の理想からいへば、大々的罪惡であるので、正當な政策ではないのである。

抑產兒制限をいふ場合は、世界的でなくてはならぬ地上人類を以て充たされて、人類相喰む時代が來たときにいふべき議論で、世界中の倭少なる一國家が、自らの富力の如何によりていふのは、局部的であつて一家庭に子供が多過ぎるといふのも同樣であつて之れは單に國家政策の上より論ずべきもの、又他の一國家が人口過剩をいふから自分の國も次第にさうなるだらうからなどいふのは、馬鹿の骨頂である。全體世界は統一さるべきものなるの運命を持て居る。故に國際聯盟といふことは、其第一步に入つたのであつて平和會議は其一回の相談なのである。之れを日本一國內に於て言へば、一家庭に多くの子女を得ても、他の一家庭は子なくして煩悶して居るのもあるのである。之れを平均するのが今後の社會政策の一つであつて、世界も亦此の轍を踏まなくてはならぬものである。現に露西亞の孤兒や白耳義の孤兒を何うしよう、斯うしやうといふのは、一片の同情より起つていふことであるけれども、これは將來世界統一の上に行ふべき、人類共存より來る相互扶助の原理に當嵌まつて行ふべき問題なのである。吾人は不幸にして地上人類の過剩を聽かざる以上、產兒制限などいへる問題を論議するのには少しく考へなくてはならぬ。安部磯雄氏はバースコントロールの論者であるが、同氏は家庭に子供が多うすぎるから贊成論をやつて居るのだといふ人があるけれど吾人は決してさうとは思はないが、多少は自己の經驗から得た知識も議論の中には應用されて居るかも知らぬと思ふ。局部的議論は、其儘總體的の議論にはならぬ專門的研究て是亦綜合的研究には直ぐ應用の出來ないものである。第一產兒制限問題は政治問題とか社會問題であつて日本は今の處大した必要はない。太陽は燃燒物質であるから、何萬年の後には燃えてなくなるといふ問題と同じやうな事である。單に世界中一つの國家に孤兒が多いとか、少いとかいふ局部的論議を以て廣い世界に論及しやうといふことは無理な話である地球上に於ける物質の欠乏するほど人口が過剩となつたならば、之れは人類生存上から研究の必要も主張の必要もあらうが、之れは又人間の自制慾にも關係が大なるもので、衣を以て寒を凌くに足り食を以て飢を防に足るといふやうに、人間の自慾を揚して人間的理想に到達するやうになれば、物質の欠乏は緩和が出來るのである。現代の如く人間が贅澤になつて來た日には、如何に物質を與へても足らないので人口過剩より來るよりも人間の素質の惡化より來る事が多いといふこにもなるものである、今日本には一澁水を隔てた米國風が盛に輸入されて國民は益々贅澤に向ひつゝあるのであるが、寧ろ斯ういふ問題を八釜しく言つた方が適切てはあるまいか。丁度產兒制限は太陽の問題と下の處等しいやうに思はれる以上、この問題は道德問題として男子の享樂的制慾、女子の貞操この二問題を絕叫した方が増してある。又石本男の夫人が公言して居る中に物理的化學的にも產兒制限に無實であるといふやうに言つてあつたが之等は大なる誤りてある之れては墮胎を奬勵するやうなものだ。

海外だより

廓清會理事 油谷治郎七

○全米婦人大會

北米、中米及南米の諸國即ち全米州の婦人大會は四月二十日より二十九日まで北米メリランド州ボルチモア市で開かることゝなつた。主催者は北米合衆國婦人有權者同盟である。同盟の第三年會を兼て全米婦人大會を開くのであるが、初三日間は圓卓會議と稱する協議會があるが、教育問題の部長は北米合衆國教育局のジユリア、ウエード、アボット孃、工業婦人從業員問題の部長は同勞働省の局長メリ・アンダーソン孃、兒童保護問題の部長は同省兒童局長グレース、アボット孃、婦人私權問題の部長は米國檢事次長メーベル、ウオーカー、ウイルブラント夫人、婦人參政權問題の部長は萬國婦人參政權同盟會頭ケーリー、チヤツプマンカツト夫人である。娼婦問題はドクトル、ヴアレリア、バーカー女史が部長となりて、協議を重ね、大戰中閉鎖したる紅燈區域の再開防止運動を始め、公娼廢止及廢止後の病毒撲滅策、娼婦賣買防止策等幾多社會衞生に關する問題に關し全米婦人が協同して輿論を喚起しやうとしてゐる。

○花柳病豫防に關する決議

伊國ゼノアで開かれたる第二回國際勞働會議に於て全員一致にて決したる決議は左の通りである。

國際海員會議は商船に於ける花柳病の豫防及治療に關し有效なる國際的手段を執るの重要なるを認め國際聯盟の衞生部に對し直に本問題に關し注意を拂はれんことを希望す。

總會は左の事項に付特に之を攻究せんことを勸告す。

(一) 一切ノ主要ナル港ニ於テ花柳病ノ豫防及治療ニ對スル適切ナル施設ヲ爲スコト

(二) 商船ノ船員ニ對シ無償ヲ以テ藥劑及治療ヲ供スル疾病中花柳病ヲ添加スルコト

(三) 海員殊ニ海員練習所ニ在ル海員ニ對シ本問題ニ關スル適當ナル知識ヲ普及スルコト

(四) 一切ノ大ナル港ニ於テ船舶所有者及海員ノ代表的公共機關ノ管理ノ下ニ娛樂ノ爲メ適切ナル施設ヲ爲スコト

尚本會議は娛樂の爲め施設に關する本勸告第四項の重要なることに付國際勞働機關の特別の注意を喚起せんことを希望す。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

平和博覽會に藝妓の出場を禁止する請願

左は二月中旬理事伊藤秀吉氏が矯風會副會頭久布白落實女史と共に東京府廳に宇佐美知事を訪ひて其意見を開陳し、兼出したる請願書にして、島田三郎、安部磯雄、內ヶ崎作三郎、高島米峰、益富政助、平沼淑郎、浮田和民、山室軍平、井上嵐文、矢島楫子、三谷民子、河合道子等の諸氏の連名になるものである。

謹啓、東叡の櫻花將に朱唇を破らんとする時に當り大戰の平和克復を記念とし、邦家の前途を祝福し、其文化を中外に輝かさんが爲めに、一大博覽會を御計劃相成り、着々準備御進捗の趣、慶賀の至りに御座候。

然るに承り及び候へば貴會に於ては今般藝妓の技藝を公衆の縱覽に供せしめられ候由、是大正博覽會に取りて白璧の一瑕瑾と信じ、頗る遺憾に存じ申候。

抑も『藝妓』とは如何なるものに候ぞ。其表面は酒間を斡旋し、舞踊歌曲を以て生業とすることを申候へども實は裏面に於て最も擯斥唾棄すべき行爲を爲して生計を營む者なる事は周く人の知る處にして、彼等の藝は疑もなく裏面の醜穢を隱蔽粉飾する表看板に過ぎず。卽ち彼等は媚を賣り、肉を鬻ぐ顯然たる私娼に外ならざるは何人も疑はざる處に候。加之彼等の常に腐心する處は、如何にせば男子をして痴蝶狂蜂の態を演ぜしむべきかにして、斯くて日夜罪なき家庭に悲劇の毒藥を投じつゝあるものに候。嗚呼彼等の爲めに社會は先帝の御遺訓たる『忠實服業』の精神を損ひ『勤儉產を治め』ざるのみか、却つて不勤儉にして產を破る者頻々、而して世は滔々として華に就き、實を去り、醇厚の俗を變へて、奢侈淫逸に流れんとす、之れ苟も世道人心に志を懷くもの丶夙に深憂に堪へざる處には候はずや

然るに世人は此戰慄に堪へざる罪惡の根源を見る事家常茶飯の事とし、習慣の爲めに耳目を蔽はれ、藝妓に接して毫も恥辱を感ずるの念なきは、所謂鮑魚の肆に居る久しうして、其臭を知らざるの類か。勿論賣春婦の絕滅てふ事は難中の難事に候へども、而かも既に破操非倫の醜業婦たる事明白なる以上は斷じて之を社會の表面に出すべきものにあらず。蓋し賣春の事は恰も下水の如く、道路の表面に流れしむべきものにあらずして正に地下一丈の暗渠の裡に流さしむべきこと、是文明國民の取るべき道と信じ候。然るに悲しむべし、我國に於ては男女間の道德極めて幼稚にして下水、卽ち賤しむべき醜業婦をして社會の表面に氾濫せしめ而して何人も其醜態妄狀を咎むる者無之、堂々たる博覽會に於てすら屢々其上棟式に、其開會式に、數百人の醜業婦を會し、艷容を競ひ綺羅を纏して百花繚亂を誇るの奇觀を見る。焉ぞ知らん、文明の紳士淑女の眼には是實に下水の一大噴水に外ならず候。

而かも賣淫は之れのみに止らず、聞く處によれば演藝館に於ては會期中藝妓卽ち賣淫婦の技藝を演ぜしめらるゝ趣、驚愕此事に御座候。賣淫婦輩と席を同じうするは實に品格ある紳士淑女の屑しとせざる處、況や彼等の技藝を高壇にて公演せしめらるゝに至ては、殆んど堪へ難き侮辱を感ぜざる能はず候。乍併此の侮辱御忍ぶ可し。忍ぶ可からざるは、如斯醜業婦を優待することによりて、さなきだに頹廢せる世道人心に與ふる影響如何に候。想うて玆に至れば、豈誰か慄然として恐れざるを得んや。試みに警視廳の藝妓取締規則執行心得第五條に就くに左の文字あり、

一、目立ヘキ扮裝ヲ爲シ道路ヲ通行徘徊セサルコト

二、藝妓タルコトヲ表示シ又ハ表示スヘキ手段ヲ取リ、若ハ取ラシメ演藝ノ公開場ニ出演セサルコト

三、藝名ヲ記載シ又ハ藝妓タルコトヲ附記シタル氏名等ヲ以テ廣告其他之ニ類スル行爲ヲ爲シ若ハ爲サシメサルコト

卽ち藝妓の公演並に開會式の集會は、正に右の明文に背反するの措置と存候。且つ平和博覽會は列國環視の下にありて文明國人の來り觀る者少からざるべく、而も既に在邦外人の尊敬すべき紳士淑女にして日本の爲めに痛歎すべき事となし、親切なる忠言を與ふる者も有之、親かずして憂ふる者の更に多きこと丶存候。

仰ぎ願くば閣下等何卒我等の微衷を諒とし、風教道德の爲め將又國家の體面の上より、一日も早く斯かる恥づべく歎かはしき會同並に興行を禁止せられ度切望に不堪玆に謹んで奉請願候也。

月　日

平和博覽會長　宇佐美勝也殿
同協贊會長　子爵澁澤榮一殿

◎治警第五條の撤廢

婦人は政談演說傍聽並に發起人たる事が出來なかつたが、新婦人協會の努力によつて、今期議會に於て許される事となつたのは、婦人の一大幸福である。詳細は次號に。

◎幼年禁酒法通過

多年根本正氏の奮闘を見てゐた幼年禁酒法は遂に今期議會に於て貴衆兩院を通過するに至つた。社會上風習上大に祝賀すべきことである。詳細次號。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

謎の世界吉原病院日記（十一）

元吉原病院看護婦　瀧原知子

九月二十日（土曜日、晴）

先月まで受持つてゐた臺の二人の妹、米子と年子が不運や無智よりとは云ひながら三十日以上四十日にもなつてまだあんな商賣をしてゐるものだから、一時癒つたやうに見えて復再發する惡性の黴毒疾患の爲め今は局部のみに止まらず身體中に廻り、今日しも全くお婆さんのやうな腰をして這ふやうにして内科に出て來てベソを掻きながら『先生、やつぱりあの爲めでせうか。こんどは腰や肩ばかりでなく鼻から頭にかけてうづくやうに痛むんです。もう〳〵慾も得もないから切り拔いてしまつて下さい』と訴へてゐる。すると先生は例の諧謔的な言葉で『冗談ぢやあないよ。君等の痛いところを一々切り拔いた日には君の身體が無くなつてしまふ。此處が痛い、其處が痛いつて年中痛み通しなんだもの、高い藥を使つて、こつちも苦心してるんだから、さうやきもきせめるもんぢやない。全くこつちもやり切れないよ。毎日々々好い齢をしてベソをかいてるんだから。だが實際君のやうになると一番恐ろしいのは、固氣になつてもなか〳〵根本から癒り切らないことだよ。何、君一人でなく若くたつて此稼業をしてゐる限り罹るんだからどうも仕方がないテ』と云ひながら關節や咽喉の診察をするのであつた。私等が其處置をしてゐるから、びつこを引き〳〵戸口から出るまで、彼女は『それもこれも早く商賣をやめたさに入院してば年が延び借金が殖えるからと思つて苦しい辛い思ひをしながら検査を遁れてゐたからだ。あゝ〳〵こんな商賣がありさへしなけりや……』と掻き口說くのであつた。斯くして終りに例の下の重症室へと先生に從つて降りて行つた。此處でも樓主や其犬共の仕打を口を極めて非難し合つてゐる。先生が附添の實母に『いや、どうも樓主といふのはどこの人々もなか〳〵親切でね……どうも口だけはね』と例の諷示的な言葉が口を衝いて出る。實母はまた『樓へだけは一流でございと大きな顔をしてますが、妓共が一たん入院すれば、御覽なさいましよ。私が買つてやらなけりや紙一枚綿一片だつて入れてはくれないんですよ。それて私が家の忙がしいのを無理して横濱在から出て來るんだから、一ときでも代りをよこして自分を歸らしてくれ、といふとこつちにも大病人があつて代りが出せぬといふ挨拶なんてす。子に甘いのはどこの親でも同じことで、取るものも取り敢へず見舞のつもりで來て見ると、親の故て十日も二十日も引きずつて看病をまかせるんです先方では派出の看護婦を傭ふのに比べると金が出ないて濟むものだから好い氣になつてゐるのだが。それぢやこつちが干上つてしまひます』と大こぼし。先生は重症患者を順々に診終つて手を洗ひながら『全く彼等は不憫なものだ。二十年來此處に斯うしてゐるが、此の大きな廓て只の一軒だつて妓共の爲めを思ふやうな樓を見たことがないのだからね。只二三年前、一度に二三人の娼妓が組んで自由廢業をやつたものだから、少しは物の譯がわかるやうになつたといふものゝ、それは河内樓一軒位のものだその他は皆な妓共いぢめて一生懸命さ。第一、彼のおばさんて奴が鐚でもない者揃ひて、小使にと云つて一圓借りれば、倍にして返さないとそれこそ當り散らして大變な騒ぎなのだから、身の廻りを世話される妓共になると堪らない譯さ。僕、つとめをして來てよく知つてゐるが……』と笑はせて又眞面目になり『彼等の心理狀態を考へると實に例へ様のないほど氣の毒なものだ。僕はいつでも思つてるんだが、せめて入院中だけでも彼等の心を自由にしてやりたいと思つて、いくら失敬な馬鹿なことを云はれても堪へてゐるのだ。』私は斯うした事實を見、話を聞く度毎に胸が一杯になる。何としても不法な矛盾極まる公娼制度を徹廢せしめたい。

九月二十五日（木曜日、曇）

A樣が二十七番で花遊びをしてゐるのを發見し、服で行けば直ぐにかくすからと云つて、私服に着かへて行つて難なく現場の品物を押へて、溜りに歸つての話しに『先生たち、もう見られて仕方がないもんだから自暴氣味に「懐中を痛めてやつてるんぢやないからいゝや」といふのもあれば「やらせる爲めに看板まで出して賣つてるぢやないか、よけいなおせつかいしなくても好い」といふものもあれば「まるでやりて婆のやうだよ、意地惡がさ」といふものもあつて皆勝手な熱を吹くのよ。膝の所に懐中物が口をあけてるのが見えるのにね』と一同大笑ひした。私はやり手婆なるものがどのやうに意地の惡いものなるかを知り度く思ひ、夜に入つて二十七番に行き内科患者の鳥子に聞いたところ、隅の方にゐた萬字

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

樓の年増が突然口を入れて『今はそんなに昔のやうな意地惡者はありませんよ。それは大事にしてくれて、まるでお母さんのやうですわ』と大きな聲でいふと又一方の隅から『えゝ、よく商賣をするときだけわね』すると前のが『病院にゐればこそこんなにかまはないで色だつて眞黒だし、みんなから馬鹿にされるけれども外(遊廓中の意味)ぢやあ花魁の天下だわ。それこそ大威張りなものよ』と恐れ入つた御挨拶。それから話が次から次へとはづんだのであつたが、こんなことをいふ者があつた。それは救世軍に入つたら面會するにも監獄のやうだといふ話で、樓を逃げても最初約束した年限五年か六年姿をかくし終はせれば駄目だなどゝいふものもあつた。いづれは樓主から聞かされたことだらうが、私は危く現在の立場を忘れて『そんな馬鹿なことがあるものですか。一日でも好いから救世軍へ行つて御覽なさい。監獄扱ひつていふのは遊廓のことぢやないの』と云つてやるところであつたが、漸く我慢をした。しかし逃亡年限を五六年と思ひ込んでゐる誤りを話して置いた。そして現在の娼妓生活が割合に昔より安樂になり得た理由と思はれる節、救世軍其他の同情者等が血を流してまで彼女たちのために奮鬪したことなども語つてきかせ、決して花魁の天下だなどゝ威張るものぢやないと云つてやつたがなか／＼聽入れるところでなく、えらい權幕で喰つてかゝりさうな勢ひなのには恐れ入る。私は情なくなつてしまつた。力のない私は斯る姉妹に對しては只祈るより外ないと思つた。

九月三十日(火曜日、雨)

豫期した通り、此の頃は周圍の壓迫甚だしく、室に入るさへ留め立てされるやうになつた。けれども何んで私が此くらゐのことで思ひ止まらうか。內心に滿つる同情は何等かの方法に依つて現はれるであらう。直接に相語ることを禁ぜられてから私は本や紙に依つて彼女等の一人でも多くに切めては自分自身に自由廢業の權利を有して居ることを知らせればならぬ。今日も小川町まで行き、救世軍の商業部に本を求めた。二百三十有軒の女郎屋に對しまだ二百部に足りなかつたから。ましてや樓主等に見せれば幸だけれども却つて秘めてる妓も多からうと思ふのである。夜になつて宿舍と向ひ合つた病室でつかみ合ひの喧嘩が始まつた。金切聲が盛んに聞えるので驚いて飛び起きて行つてみると何たる愚かなことであらう、一人の入院患者が餘り永びくので何としたら早くなほるだらうと考へゐる折柄一人の妓が『なめくぢに胡麻油を入れ練つてどろどろになつたやつを痛むところに塗ると治つてよ』ときかせたので、無智の悲しさ眞に受けて早速やつたものだから堪らない。前より一層痛み出しとう／＼泣き出したので喧嘩が始まつたのだといふ。迷信にも程がある。馬鹿々々しくて話にもならない。しかし永い苦しい病院生活を續けるとそんなこともしたくなるのだらう。井戸に投身したり、梁で首を縊つたり、可惜玉の緒を絕つた者も多いのだ。あゝ、惡い制度を早く徹廢したい。

十月三日(金曜日、小雨)

一としきり雪崩を打つて入り來つた患者を診られた先生ほつと息をつき椅子に腰を下ろしてゐられると又しても五六人入つて來て此處が痛い、昨日の藥は苦くて呑めないから變へて下さい、誰々さんが又癪を起して居ます、餘り退院させないものだから癪が起るのですと小言の雨、いつも輕く諧謔と共に擊退してしまふ先生も頭を掻いて恐縮する。ふと病院の眞向ひの樓にお目が止まると『おや／＼、あのまあ大騷ぎを見給へあゝして一日中、いや年が年中騷げるのだもの、早く歸してくれとせがむのも無理がないやね。どうれこれから癪のお見舞か、おや／＼何んて經濟な男もあつたものだ、まるで丸裸體で躍つてるよ。』患者は氣になりながらも餘りの可笑しさにお腹を抱へて笑ひこけてしまつた。

十月五日(日曜日、雨)

內科室の窓から眞下に見える藝妓屋の二階で今日は有卦の男が裸體になつて權兵衞の種まきやかつぼれをやつてゐる。あれて町を通る時は洋服かなんか着込んで紳士で御座いと濟まして步くのかと思ふと唾を吐きかけてやりたくなる。

十月八日(水曜日、晴)

警視廳の保安課から數名の視察者が來る。そろ／＼涼しい秋風も立つて散步がてらに風變りな所を見物するもよからうとおいでなすつたか。下の關に居つても時々視察の名目で市參事會員、何々議員といふ方々が無用の所に入つて來るので困つたことがあつたが、東京も同じ事だ。さう思ふと何だか挨拶するのも馬鹿々々しくなる。一同食堂を見てゐると口さがのない妓等は大きな聲で『髯を生やしてしかつめらしく叱る旦那も女郎買ひ』なんて歌ひ出したので一同少々テレ氣味の體。

十月十日(金曜日、少雨)

警視總監來るとて大騷ぎ。日頃は醫局におさまり返つて廊下を通る人の批評ばかりしてゐらつしやる先生方も今日はあつちこちと飛び廻り、便所までも覗き込むので皆しておかしがる。晝過ぎになると自働車が三臺事務所の前に止まる多くの從者に取り卷かれて總監が尤もらしく自働車を下り病院の中を一巡される。私は此の大行な視察を片腹痛く眺めてゐた。そして英國の皇帝がいつの折であつたか勞働者となつて眞の視察をなさつたといふことを何かで見たことを思ひ出し、ところ變れば品變るか、大變な相違だと考へた。すうつと病院の廊下を一巡したところが何がわかるらのか

大正十一年四月一日印刷(毎月一回十日發行)
大正十一年四月一日發行(一部定價金二十錢)

編輯兼發行人　神田區今川小路一丁目三番地　伊藤秀吉
印刷人　本鄉區眞砂町三十六番地　佐藤駒次郎
印刷所　神田區表猿樂町七番地　日東印刷株式會社
發行所　廓淸會發行所　電話神田四〇二〇番　振替東京二七〇七二番

THE NANKOIN HOSPITAL

Chigasaki, Kozagori, Sagami. (Near Oiso)

UNDER THE MANAGEMENT OF

——→Dr. K. TAKATA←——

Within a few minutes from the Chigasaki Raiway Station

Healthiest Situation

FACING THE SAGAMI BAY

FINE SCENERY

Telephone: Chigasaki No. 2.

副長（新任） 醫學士 岡本龜雄

診察毎朝（但祭日及日曜の他）

院長 診察、月、木、金午前及木午後六時

林、峯間兩副長は目下當院に在勤

東京三番町三十番地（市ケ谷見附上）

電話九段（六六二番 六六三番）

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

相模國茅ケ崎海濱（從停車場半里）

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

院長診察土曜日午後 入院診後應需

診察毎日午後 但祭日及日曜の他

◎募集――看護婦志願者及雜事婦

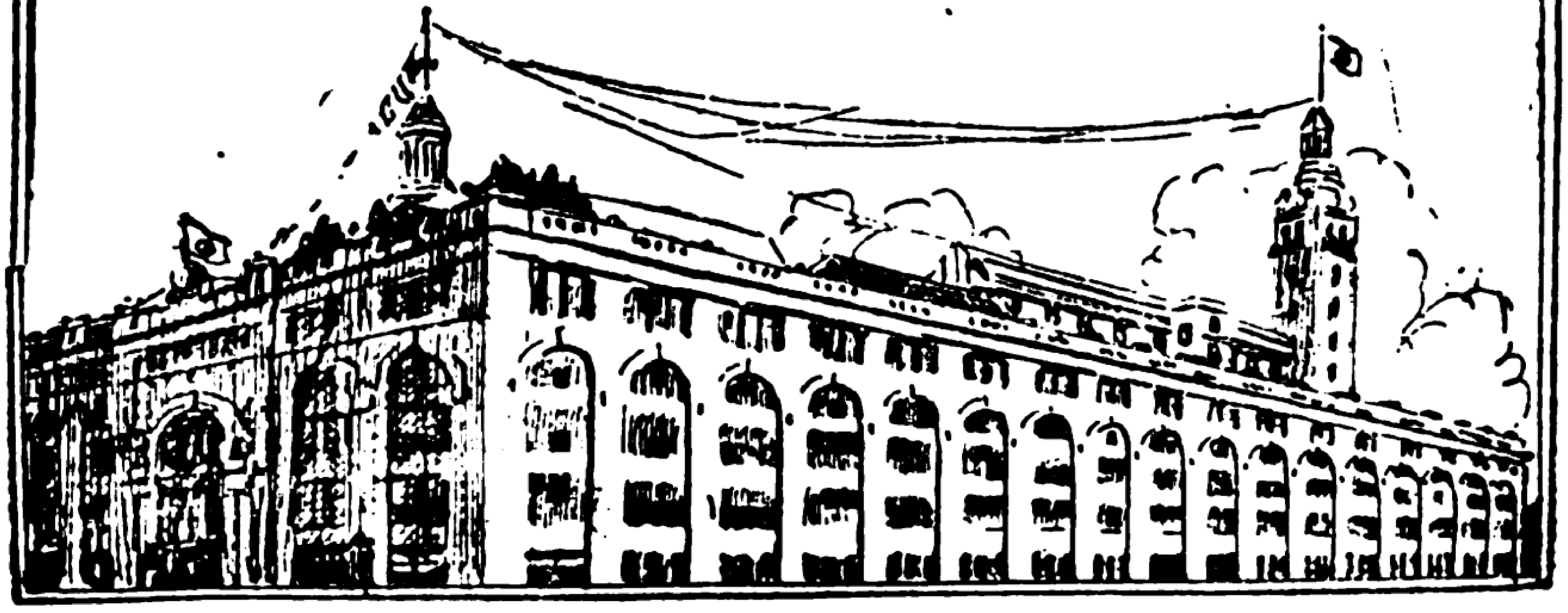
博覽會と三越◆◆

博覽會のお土產品は
三越の東京名物賣場

三越の六階に東京名物賣場があります博覽會は見る處、三越は東京土產を買ふ處で御座います、それに三越の四月の賣出しは、東京の花と稱せられ、品が良く價が廉いので東京名物になつて居ります

•三越の四月•
◆新製見切反物賣出し（一日より）
◆美術院試作展覽會（三日まで）
◆洋傘陳列（一日より）
◆單帶陳列（十二日より）
◆單羽織陳列（十一日より）
◆佛國現代繪畫展覽會（十二日より）
◆五月人形陳列（十三日より）
◆ネルセル陳列（十六日より）
◆時好會主催羊毛織物陳列會（廿日より）
◆日本間用洋式家具陳列（廿一日より）
定休日……十日……二十五日

東京市
駿河町
越
三越呉服店



大正七年十一月一日第三種郵便物認可
大正十一年四月一日印刷納本（毎月一回十日發行）

大賣捌所
東京堂、東海堂、上田屋
警醒社、北隆館、良明堂

定價一冊金二十錢

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY